

Attracting Tomorrow



2025年3月期
中間期決算説明会

TDK株式会社
IR・SRグループ
2024年11月1日

1

2025年3月期 中間期連結業績概要

副社長執行役員CFO 山西 哲司

2

2025年3月期 通期業績の見通し

社長執行役員CEO 齋藤 昇

3

補足資料

2025年3月期 中間期連結業績概要

副社長執行役員CFO

山西 哲司

2025年3月期 中間期決算のポイント

- ICT市場及びHDD市場の堅調な需要により前年同期比増収、大幅な増益
- 中間期営業利益として過去最高

売上高

10,895億円

〔前年同期比 **2.8%**増〕

営業利益

1,333億円

〔前年同期比 **55.8%**増〕

ポイント

- ICT市場向け小型二次電池、HDD関連部品、センサの販売が増加
- HDD市場需要が前年を大きく上回り、HDDヘッド及びサスペンションの販売が大幅に増加
- 自動車市場向け受動部品、センサの販売増も、BEV(電気自動車)の販売減速により成長が鈍化
- 産業機器市場向け中型二次電池、産業機器用電源、受動部品及びセンサの販売が減少

2025年3月期 中間期連結決算概要

- 売上高及び営業利益は前年同期比で増収増益

	(億円)	2024年3月期 中間期実績	2025年3月期 中間期実績	前年同期比	
				増減	増減率
売上高		10,597	10,895	+298	+2.8%
営業利益		855	1,333	+478	+55.8%
営業利益率		8.1%	12.2%	+4.1pt	-
税引前利益		802	1,373	+571	+71.1%
親会社の所有者に帰属する 中間利益		542	1,057	+515	+95.1%
1株当たり中間利益（円）※		28.57	55.72	-	-
対ドル為替レート（円）		140.83	152.76	8.5%の円安	
対ユーロ為替レート（円）		153.30	166.03	8.3%の円安	

※: 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を5株に分割いたしました。「1株当たり中間利益」につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

為替変動による影響金額

売上高	約714億円の増収
営業利益	約136億円の増益

為替感応度 (1円の変動による影響額) ドル

売上高	110億円
営業利益	20億円

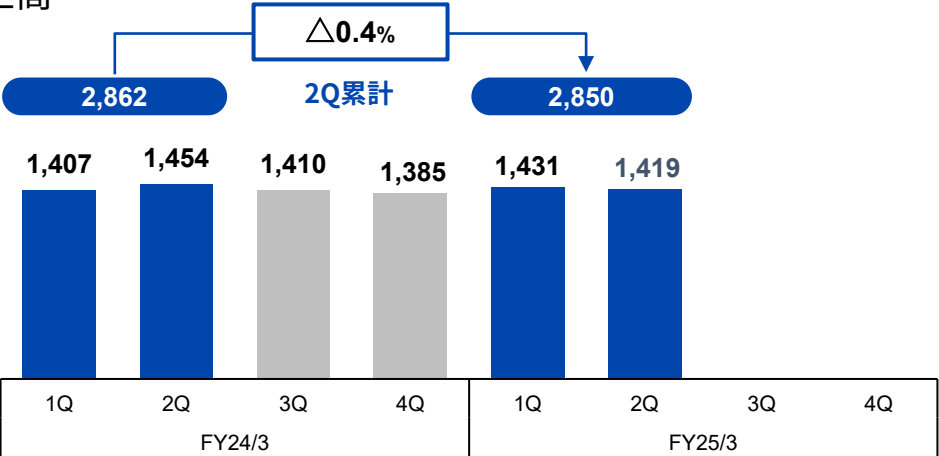
ユーロ

売上高	20億円
営業利益	3億円

- ICT市場向けの販売増も、産業機器市場向け販売減、自動車市場向け販売鈍化により減益

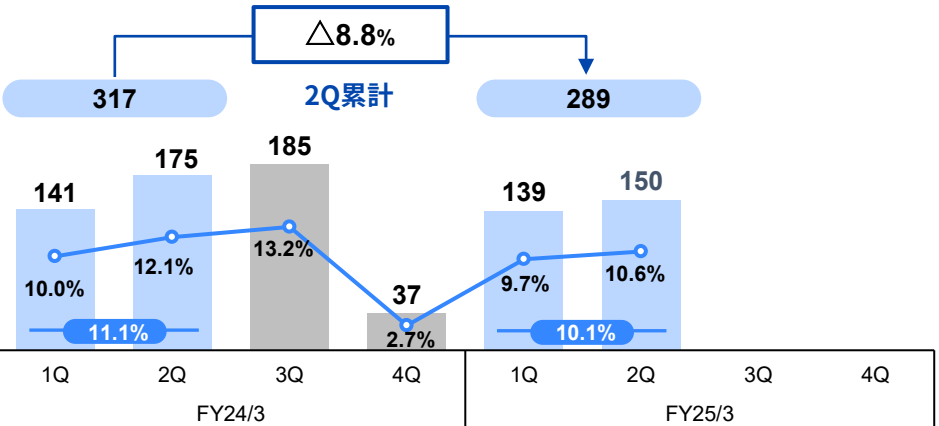
売上高

(億円)



営業利益・営業利益率

(億円)

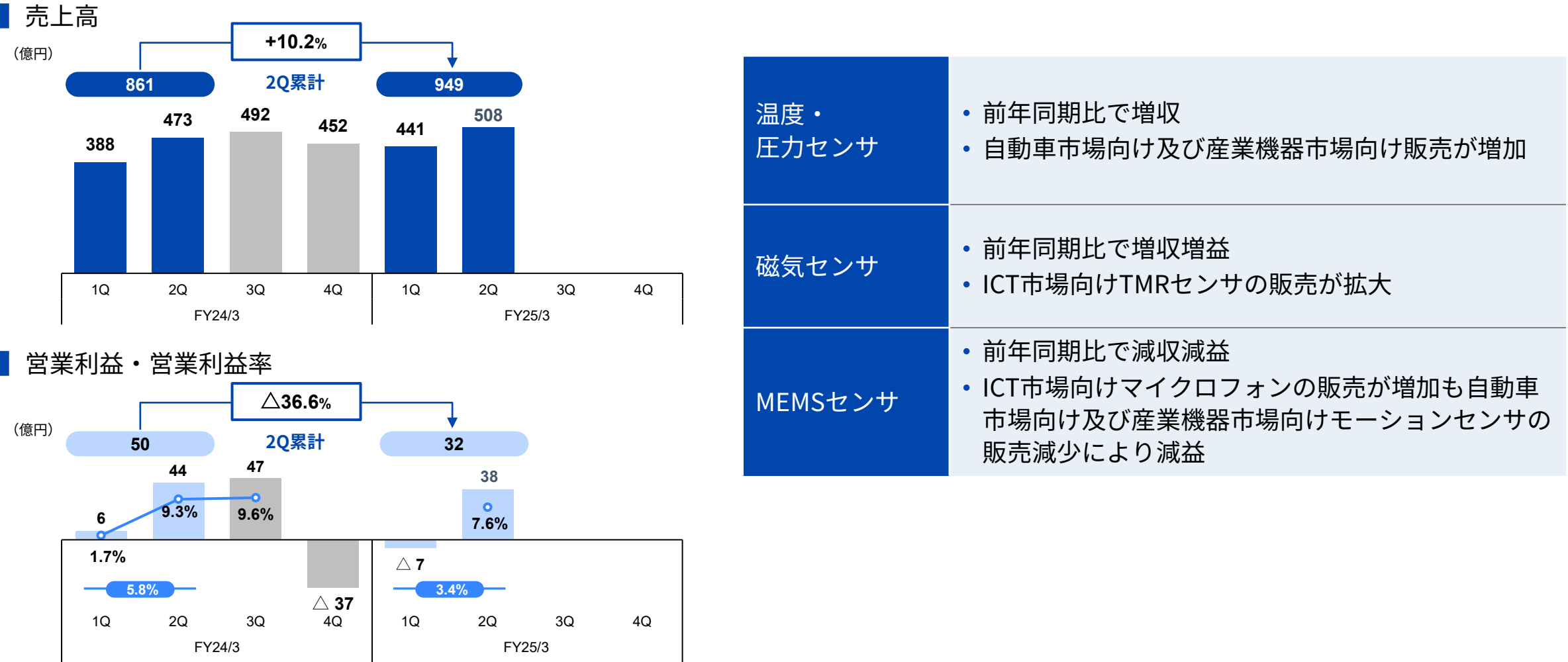


セラミック コンデンサ	- 前年同期比で減収減益 - 自動車市場向け及びICT市場向け販売が増加も、産業機器市場向け販売が減少
アルミ・ フィルム コンデンサ	- 前年同期比で減収減益 - 自動車市場向け及び産業機器市場向け販売が減少
インダクティブ デバイス	- 前年同期比で増収増益 - 自動車市場及びICT市場向けの販売が増加も、産業機器市場向け販売が減少
高周波部品	- 前年同期比で増収、収益性が改善 - 主にICT市場及び自動車市場向けの販売が増加
圧電材料部品・ 回路保護部品	- 前年同期比で減収 - 自動車市場向け販売が減少

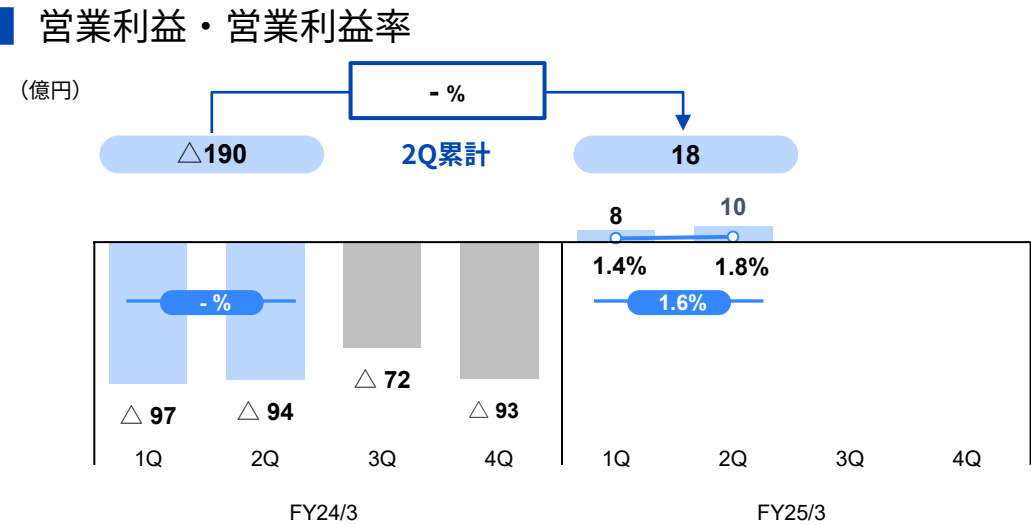
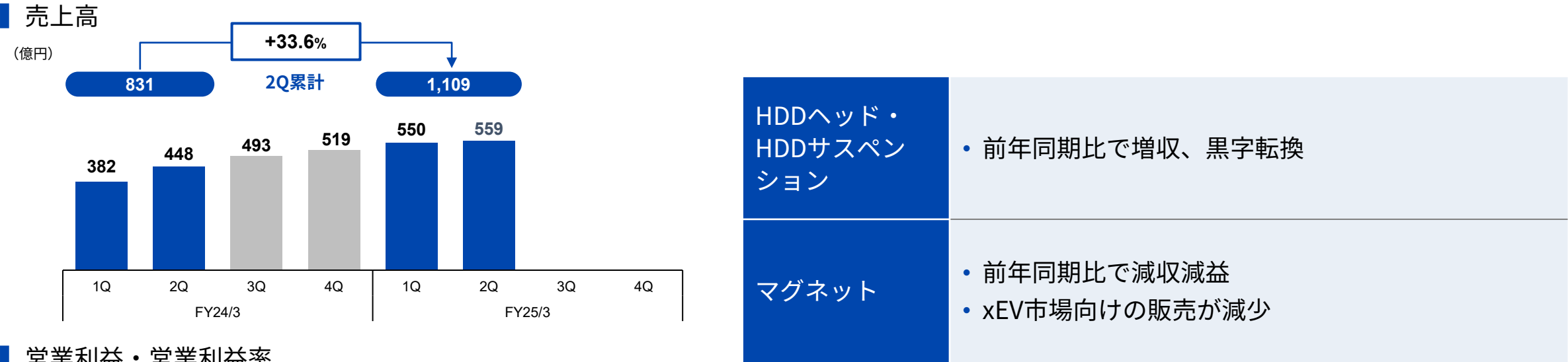
中間期 事業別概況

センサ応用製品事業

・ ICT市場向け及び自動車市場向け販売増も、産業機器市場向け販売減により減益



• HDD市場需要回復継続により、HDD関連部品の販売が大幅増、黒字転換



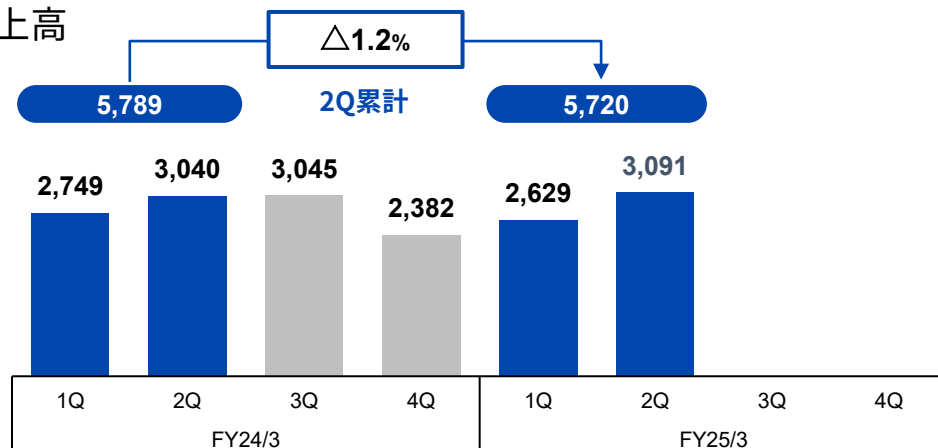
中間期 事業別概況

エネルギー応用製品事業

- 小型二次電池は、ICT市場向け需要回復継続により販売数量増、大幅な増益

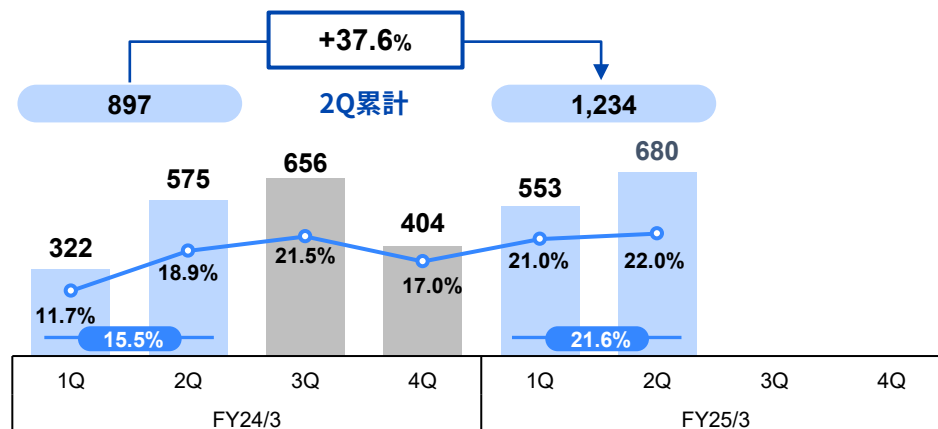
売上高

(億円)



営業利益・営業利益率

(億円)



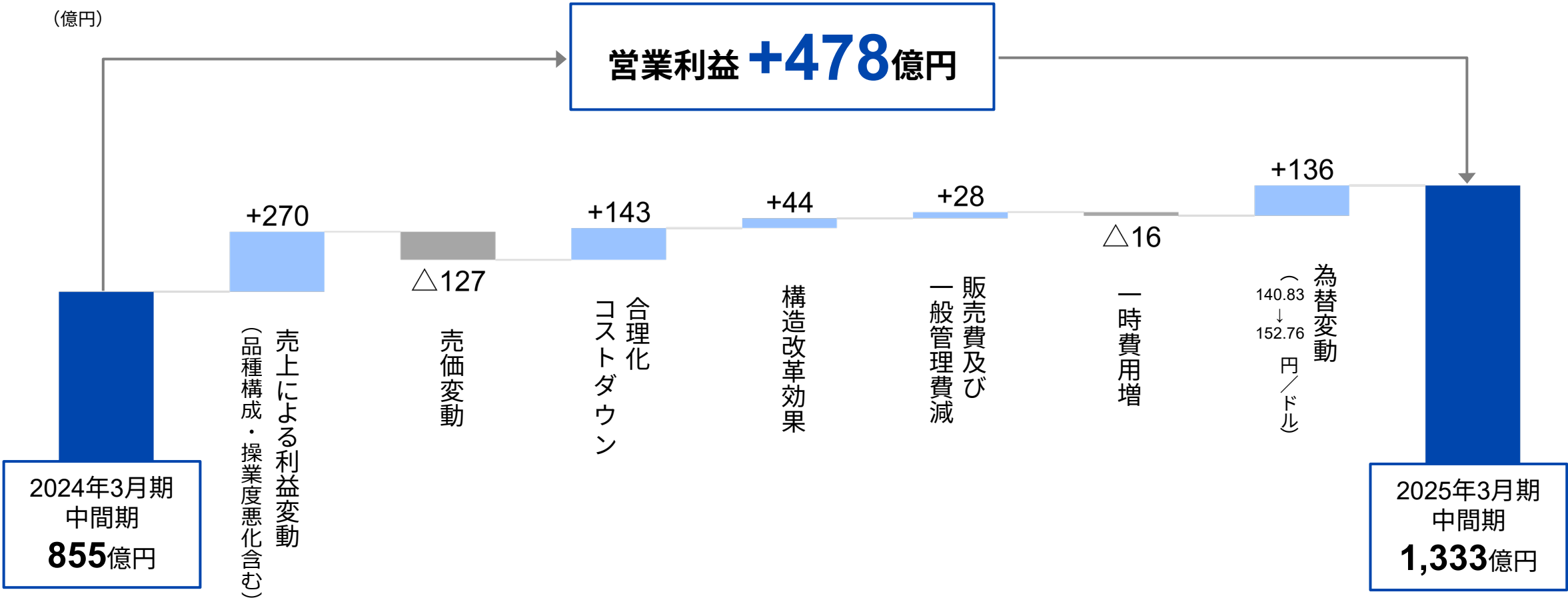
エネルギーデバイス (二次電池)

- 小型二次電池は、材料価格下落に伴う売価低下影響も新モデル立ち上がり等の販売数量増により前期比増益
- 産業機器市場向け中型二次電池の販売減

電源

- 産業機器用電源は減収減益
- EV電源は減収減益

中間期 営業利益増減分析



2025年3月期 第2四半期連結決算概要

- 売上高及び営業利益は前年同期比で増収増益

	(億円)	2024年3月期 第2四半期実績	2025年3月期 第2四半期実績	前年同期比	
				増減	増減率
売上高		5,563	5,707	+144	+2.6%
営業利益		592	754	+162	+27.3%
営業利益率		10.6%	13.2%	+2.6pt	-
税引前利益		592	677	+85	+14.4%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益		395	461	+66	+16.8%
1株当たり四半期利益 (円) ※		20.81	24.29	-	-
対ドル為替レート (円)		144.44	149.74	3.7%の円安	
対ユーロ為替レート (円)		157.17	164.30	4.5%の円安	

為替変動による影響金額

- 売上高
- 約176億円の増収
- 営業利益
- 約25億円の増益

※: 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を5株に分割いたしました。「1株当たり四半期利益」につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

事業別四半期実績

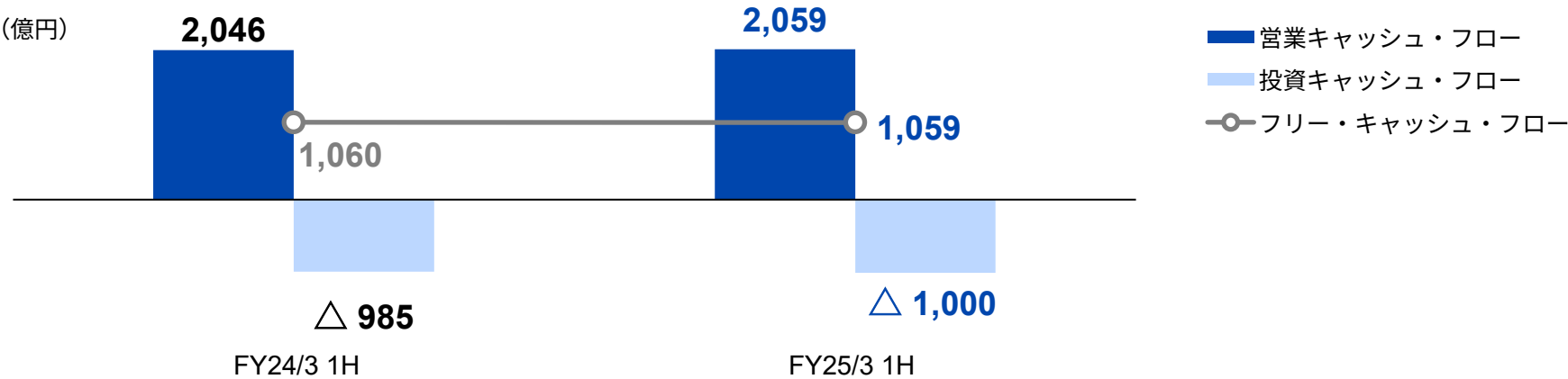
(億円)		2024年3月期	2025年3月期	2025年3月期	前年同期比(C)-(A)		1Q-2Q推移(C)-(B)	
		2Q(A)	1Q(B)	2Q(C)	増減	増減率	増減	増減率
売上高	コンデンサ	626	615	580	△46	△7.4%	△35	△5.7%
	インダクティブデバイス	506	508	527	+21	+4.2%	+19	+3.7%
	その他受動部品	322	307	312	△10	△3.2%	+5	+1.5%
	受動部品	1,454	1,431	1,419	△35	△2.4%	△11	△0.8%
	センサ応用製品	473	441	508	+35	+7.4%	+67	+15.2%
	磁気応用製品	448	550	559	+111	+24.7%	+9	+1.7%
	エネルギー応用製品	3,040	2,629	3,091	+51	+1.7%	+461	+17.5%
	その他	148	137	130	△18	△12.0%	△7	△5.3%
合計		5,563	5,188	5,707	+144	+2.6%	+519	+10.0%
営業利益	受動部品	175	139	150	△26	△14.6%	+11	+7.7%
	センサ応用製品	44	△7	38	△5	△12.1%	+45	-
	磁気応用製品	△94	8	10	+104	-	+3	+34.8%
	エネルギー応用製品	575	553	680	+105	+18.3%	+127	+22.9%
	その他	7	△1	△12	△18	-	△10	-
	小計	707	692	867	+160	+22.7%	+175	+25.3%
	調整	△114	△113	△113	+2	-	+1	-
合計		592	579	754	+162	+27.3%	+176	+30.3%
営業利益率		10.6%	11.2%	13.2%	+2.6pt	-	+2.0pt	-
対ドル為替レート (円)		144.44	155.82	149.74				
対ユーロ為替レート (円)		157.17	167.79	164.30				

(注) 当第1四半期における組織変更により、従来「受動部品」のその他受動部品に属していた一部製品を「受動部品」のインダクティブデバイスに区分変更しております。これに伴い、前連結会計年度の数値についても変更後の区分に組替えております。

中間期 キャッシュ・フロー

(億円)	2024年3月期 中間期実績	2025年3月期 中間期実績	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,046	2,059	+13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△985	△1,000	△15
フリー・キャッシュ・フロー (FCF)	1,060	1,059	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△175	△328	△152
為替変動による影響額	477	△264	△741
現金同等物残高	6,424	6,967	+543

■ 営業キャッシュ・フロー、投資キャッシュ・フロー、フリー・キャッシュ・フロー推移



2025年3月期 通期業績の見通し

社長執行役員CEO

齋藤 昇

- ICT市場向け生産台数は増加見通しも、自動車（特にBEV）の生産台数は下方修正

(生産台数：百万台)	2024年3月期 通期実績 (A)	2025年3月期 通期予想			
		2024年4月予想		2024年11月予想	
		予想値 (B)	増減率 (A)vs(B)	予想値 (C)	増減率 (A)vs(C)
自動車※	89	91	+2%	89.8	+1%
xEV	21.9	26.4	+21%	25.0	+14%
HEV	6.5	7.1	+8%	7.1	+9%
PHEV	4.7	6.2	+24%	6.8	+45%
BEV	10.7	13.0	+20%	11.0	+3%
スマートフォン	1,129	1,144	+1%	1,175	+4%
5G スマートフォン	639	672	+5%	722	+13%
HDD	116	120	+3%	124	+7%
ニアライン	39	51	+31%	59	+51%
ノートパソコン	174	179	+3%	180	+3%
タブレット	135	140	+4%	141	+4%

※自動車は商用車を含む台数

第3四半期の売上高増減イメージ

	2025年3月期 第2四半期実績	2025年3月期 第3四半期予想（前四半期比）		増減要因
		為替レート 期初想定	為替レート 第2四半期基準	
受動部品	1,419	△6～△3%	△1～+2%	・ 自動車市場向けセラミックコンデンサの販売増も産業機器市場向け各種製品の販売減
センサ応用製品	508	△9～△6%	△3～±0%	・ ICT市場向け磁気センサの販売減
磁気応用製品	559	△18～△15%	△12～△9%	・ HDDサスペンションの販売増もHDDヘッドの販売減
エネルギー応用製品	3,091	△7～△4%	△1～+2%	・ ICT市場向け小型二次電池の販売が横ばいで推移
その他	130	-	-	
合計	5,707	△8～△5%	△2～+1%	
対ドル為替レート（円）	149.74	140.00	150.00	
対ユーロ為替レート（円）	164.30	156.00	167.00	

2025年3月期 連結業績見通し

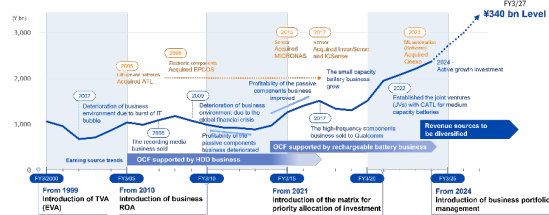
- ICT市場における好調な実績を反映して、通期業績見通し及び配当を上方修正

(億円)	2024年3月期 通期実績	2025年3月期通期予想		前期比	
		2024年4月発表	2024年11月発表	増減	増減率
売上高	21,039	21,050	21,200	+161	+0.8%
営業利益	1,729	1,800	2,200	+471	+27.2%
営業利益率	8.2%	8.6%	10.4%	+2.2pt	-
税引前利益	1,792	1,840	2,270	+478	+26.6%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	1,247	1,280	1,600	+353	+28.3%
1株当たり当期利益 (円) ※	65.74	67.47	84.33	-	-
年間配当 (円) ※	23.20	24.00	28.00	-	-
中間配当 (円) ※	11.60	12.00	14.00	-	-
期末配当 (円) ※	11.60	12.00	14.00	-	-
対ドル為替レート (円)	144.48	140.00	147.00	-	-
対ユーロ為替レート (円)	156.69	156.00	161.00	-	-

※: 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を5株に分割いたしました。「1株当たり当期利益」および「年間配当」につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

「新中期経営計画のポイント」の進捗

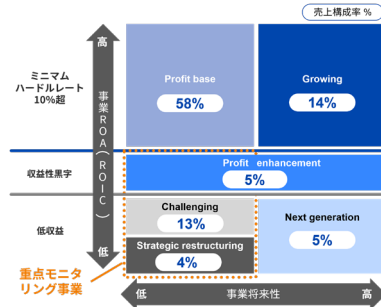
1 キャッシュ・フロー経営の強化



FCF重視経営の加速

- FY25/3通期のFCF見通し
期初150億円から
1,200億円へ拡大

2 事業ポートフォリオマネジメントの強化 (ROIC経営の強化)



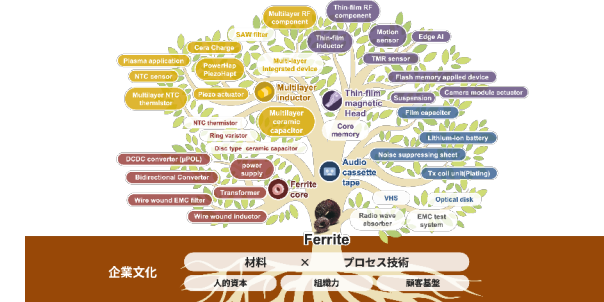
資本収益性改善へ向けて

- 経営会議では4名のBC※1トップでなく、各CBU※2リーダーによる進捗報告
- 対象CBUの再生計画を検討開始、方向性の見極め

※1: ビジネスカンパニー

※2: キャッシュフロー・ビジネス・ユニット

3 フェライトツリーの進化 (未財務資本の強化)



未財務資本強化に向けた継続的取り組み

人的資本の強化

- 第二回エンゲージメント調査の実施

技術力の強化

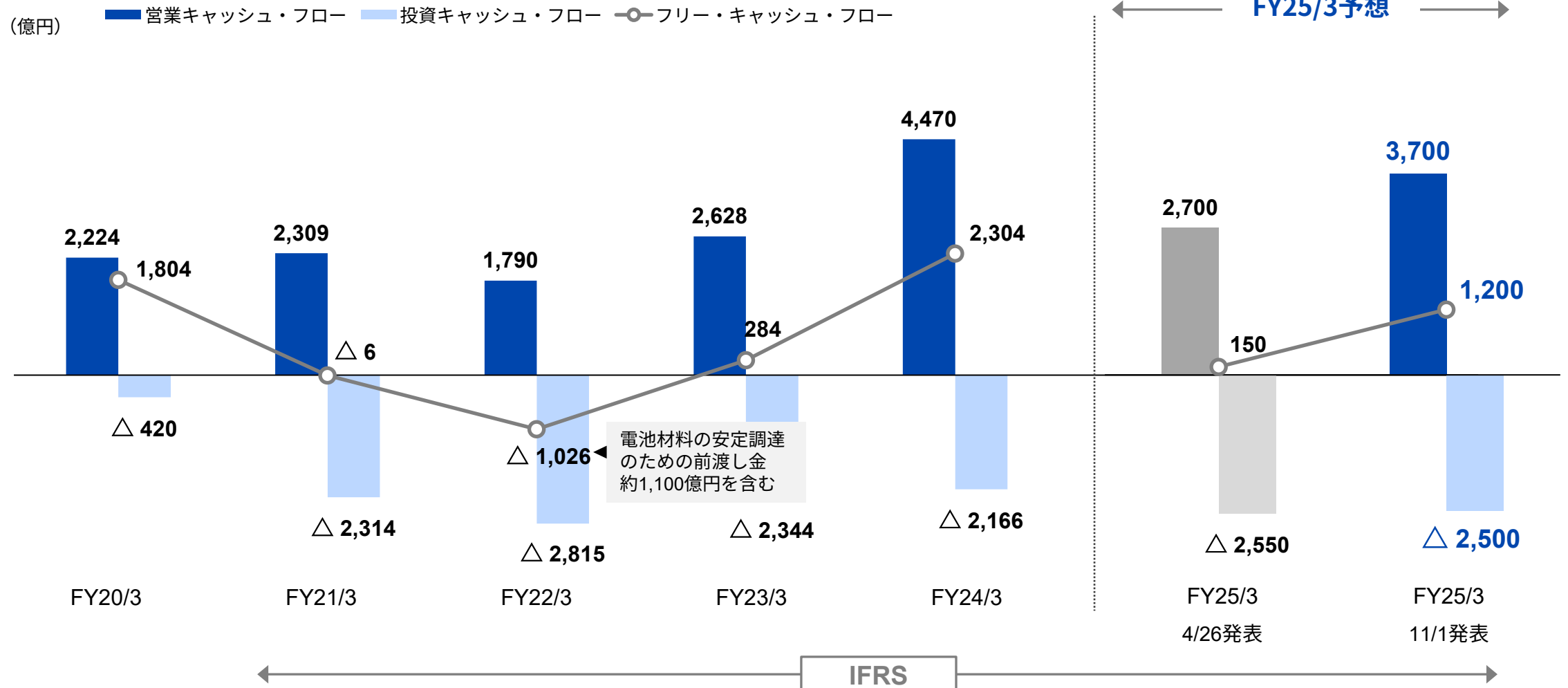
- 全固体電池材料、ニューロモルフィックデバイスの開発の進展
- SensEIの設立

サステナビリティ活動やDXの取り組み強化

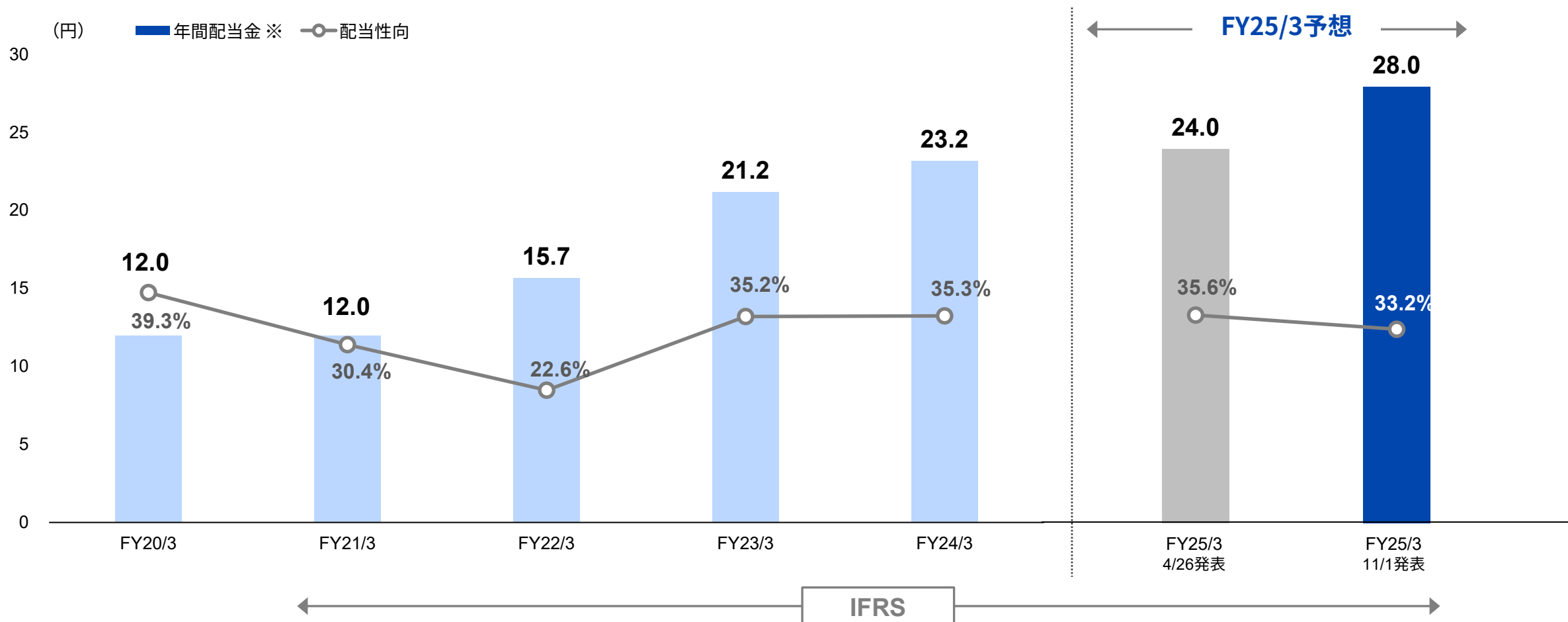
- SBTiによるSBT認定。FTSE 4.3を獲得
- EcoVadis社によるゴールド評価を獲得
- DX認定事業者として認定

補足資料

2025年3月期 キャッシュ・フロー見通し



株主還元



※ 2024年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行った金額

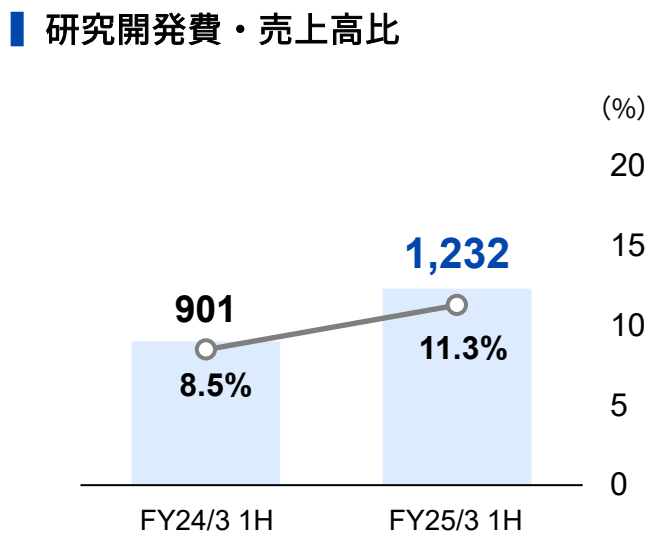
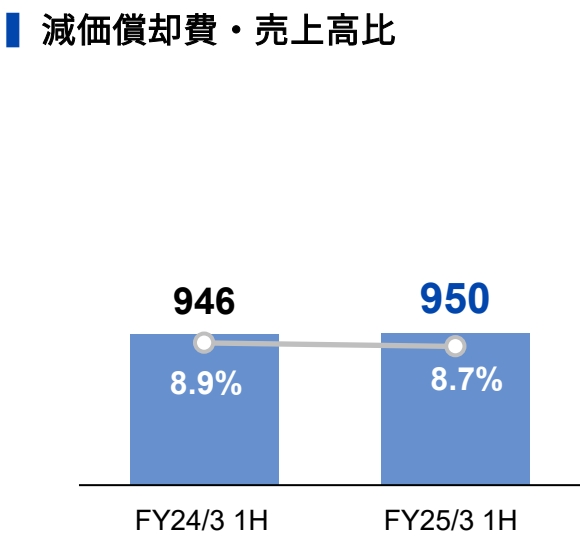
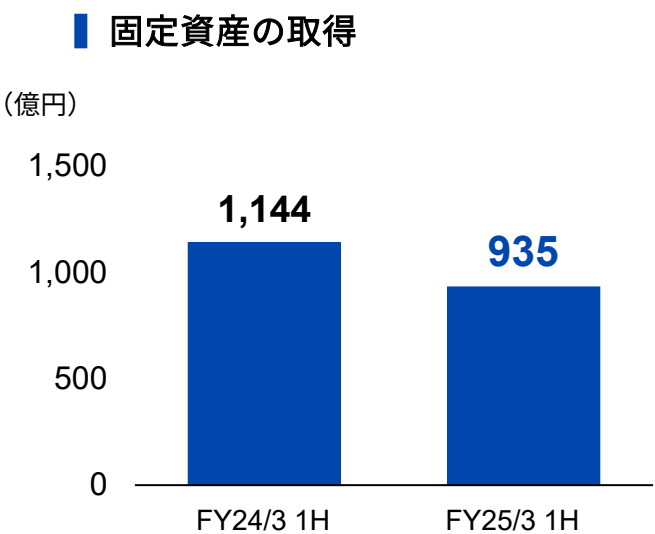
売上高・営業利益四半期推移 (2024年3月期 - 2025年3月期)

(億円)		2024年3月期					2025年3月期				
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	コンデンサ	625	626	594	605	2,450	615	580			
	インダクティブデバイス	475	506	507	483	1,971	508	527			
	その他受動部品	307	322	309	297	1,235	307	312			
	受動部品	1,407	1,454	1,410	1,385	5,656	1,431	1,419			
	センサ応用製品	388	473	492	452	1,805	441	508			
	磁気応用製品	382	448	493	519	1,842	550	559			
	エネルギー応用製品	2,749	3,040	3,045	2,382	11,217	2,629	3,091			
	その他	107	148	152	111	518	137	130			
	合計	5,034	5,563	5,593	4,849	21,039	5,188	5,707			
営業利益	受動部品	141	175	185	37	539	139	150			
	センサ応用製品	6	44	47	△37	60	△7	38			
	磁気応用製品	△97	△94	△72	△93	△356	8	10			
	エネルギー応用製品	322	575	656	404	1,957	553	680			
	その他	△12	7	5	△17	△18	△1	△12			
	小計	361	707	821	293	2,182	692	867			
	調整	△98	△114	△119	△122	△453	△113	△113			
	合計	263	592	702	171	1,729	579	754			
営業利益率		5.2%	10.6%	12.6%	3.5%	8.2%	11.2%	13.2%			
対ドル為替レート (円)		137.18	144.44	147.95	148.31	144.48	155.82	149.74			
対ユーロ為替レート (円)		149.37	157.17	159.04	161.16	156.69	167.79	164.30			

(注) 当第1四半期における組織変更により、従来「受動部品」のその他受動部品に属していた一部製品を「受動部品」のインダクティブデバイスに区分変更しております。これに伴い、前連結会計年度の数値についても変更後の区分に組替えております。

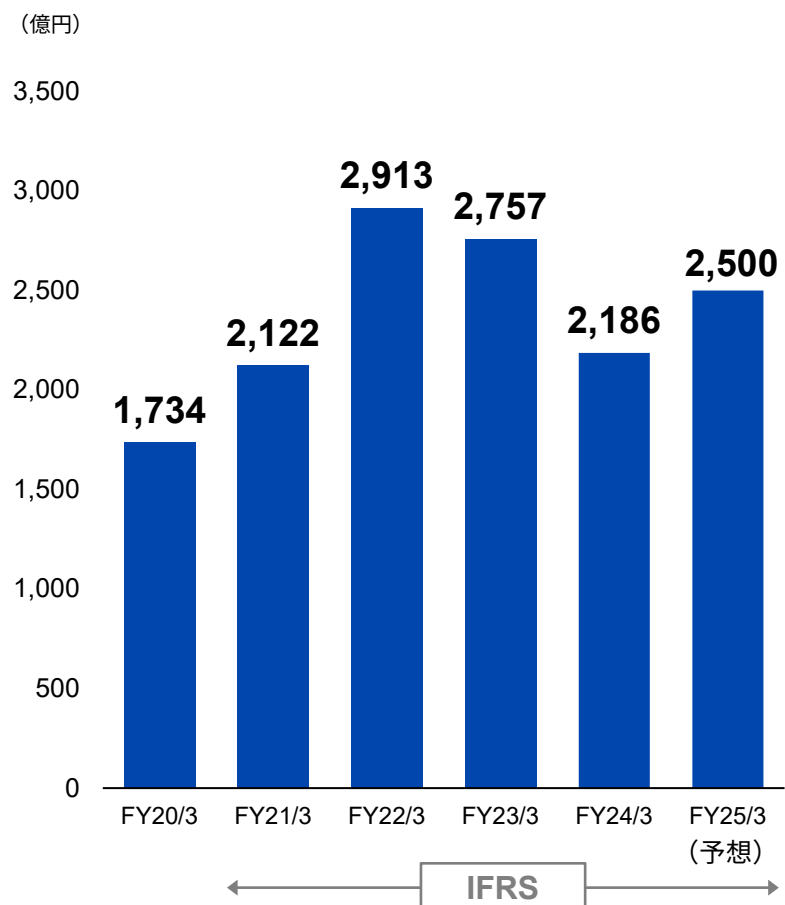
中間期 各種費用

	(億円)	2024年3月期 中間期実績	2025年3月期 中間期実績	増減
固定資産の取得		1,144	935	△210
減価償却費		946	950	+3
売上高比		8.9%	8.7%	-0.2pt
研究開発費		901	1,232	+331
売上高比		8.5%	11.3%	+2.8pt

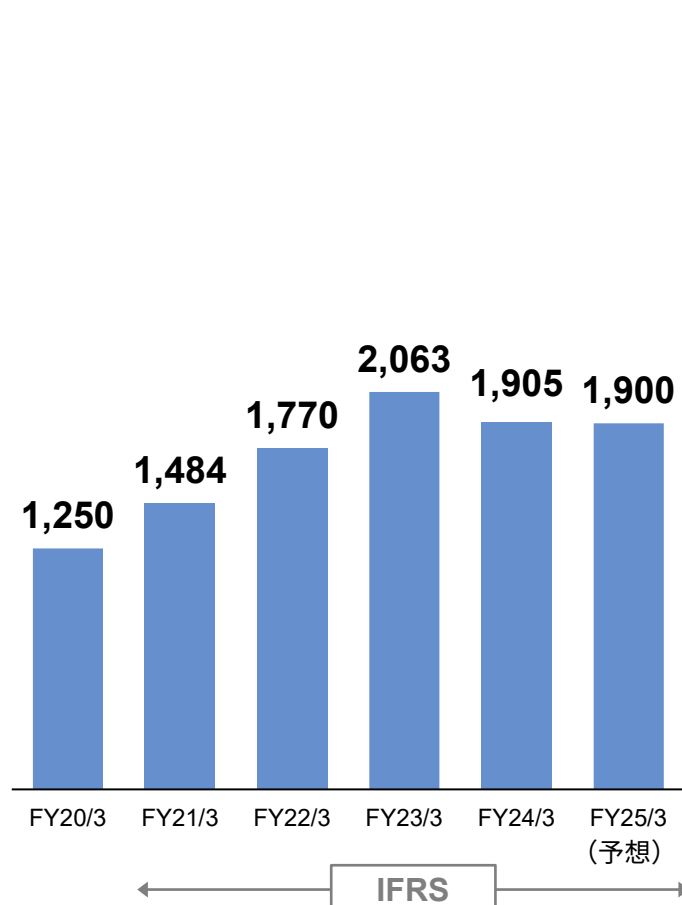


2025年3月期 各種費用見通し

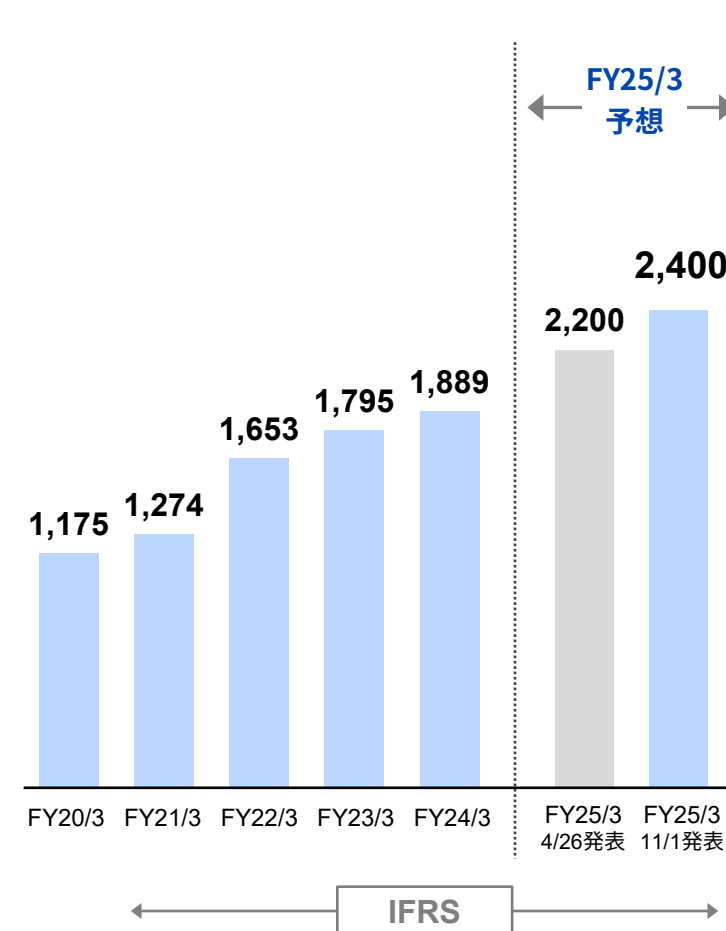
固定資産の取得



減価償却費



研究開発費



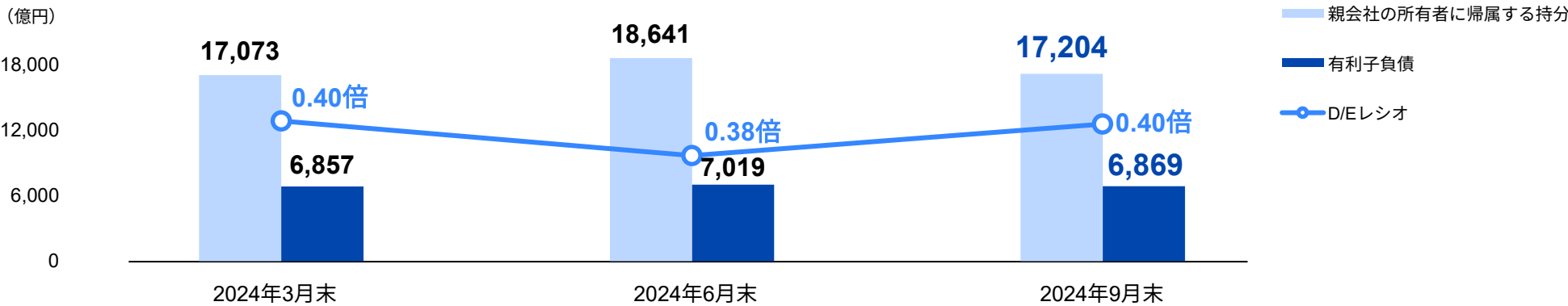
(億円)	2024年3月末	2024年6月末	2024年9月末	増減
資産合計	34,153	36,833	35,128	△1,705
負債合計	17,004	18,108	17,818	△291
親会社の所有者に帰属する持分	17,073	18,641	17,204	△1,437
親会社所有者帰属持分比率	50.0%	50.6%	49.0%	-1.6pt
現預金・短期投資・有価証券	6,661	7,183	7,224	+41
有利子負債 ※1	6,857	7,019	6,869	△150
ネットキャッシュ（デット） ※2	△196	164	356	+192
D/Eレシオ（倍） ※3	0.40	0.38	0.40	+0.02

※1: 借入金 + 社債 + リース負債

※2: 現預金・短期投資・有価証券 - 有利子負債

※3: 有利子負債 ÷ 親会社の所有者に帰属する持分

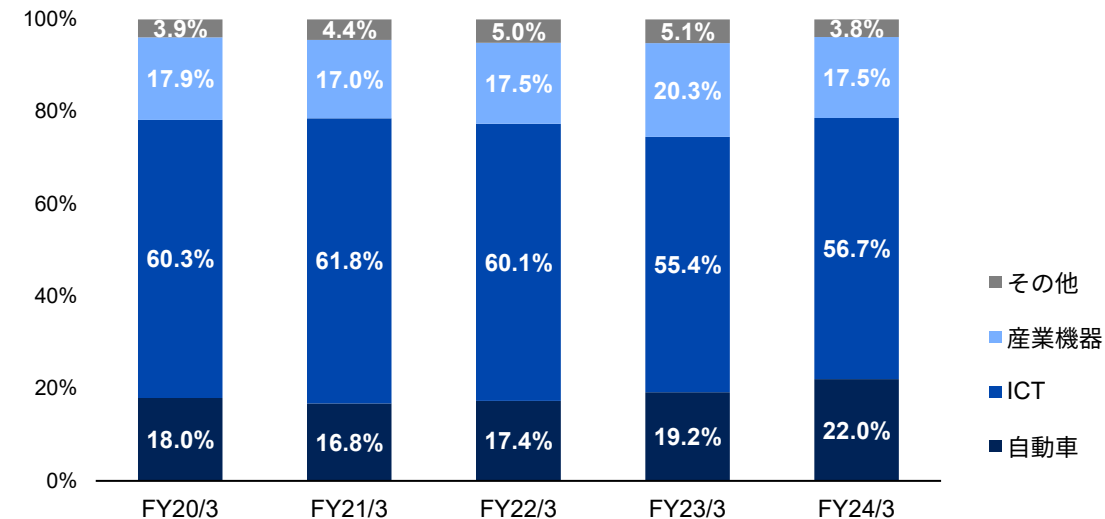
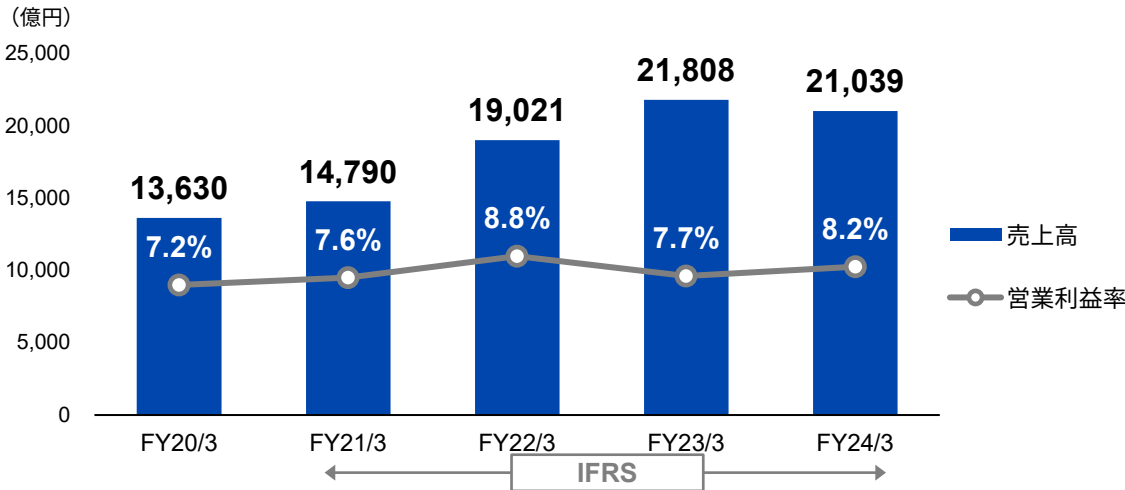
■ 親会社の所有者に帰属する持分・有利子負債・D/Eレシオ



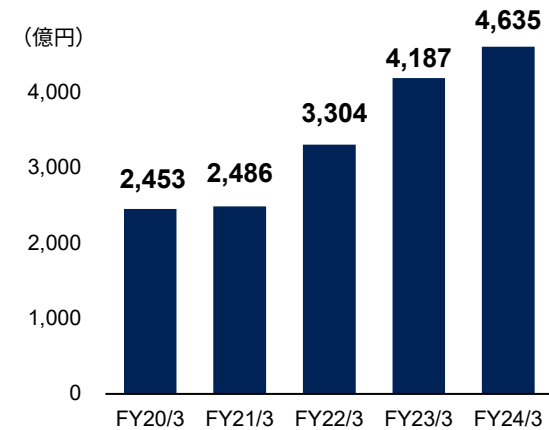
市場別通期売上高推移 (2020年3月期－2024年3月期)

全社

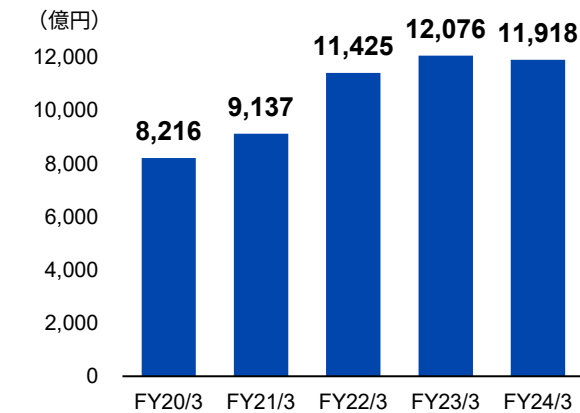
売上高・営業利益率



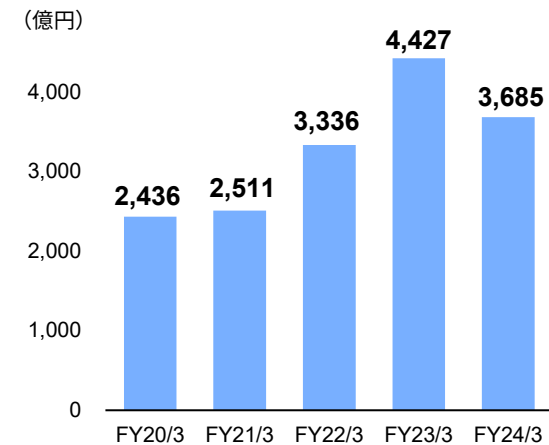
自動車



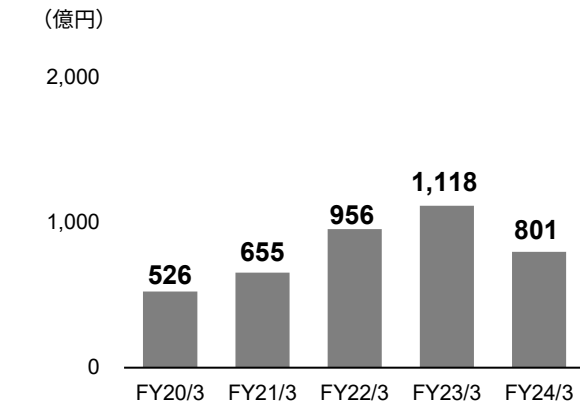
ICT



産業機器



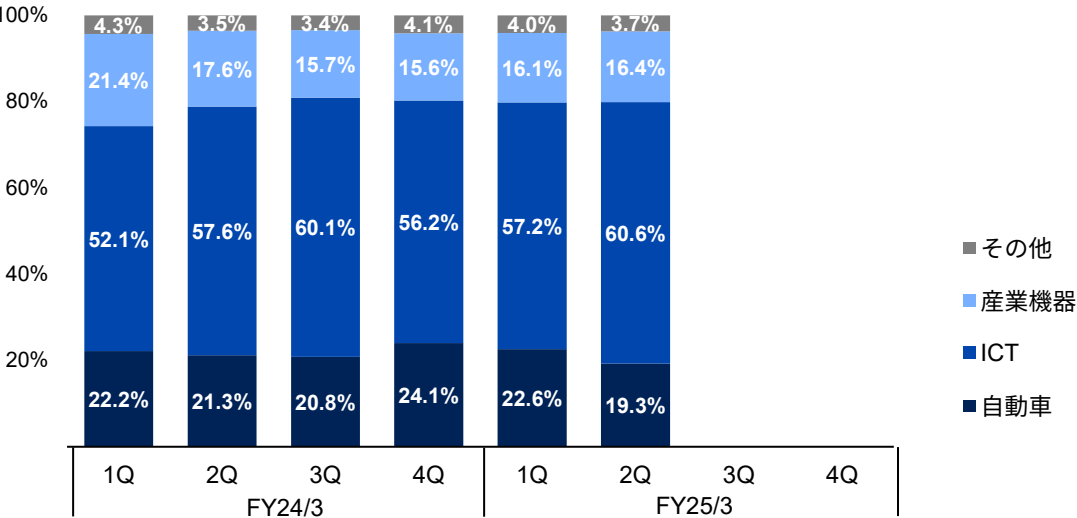
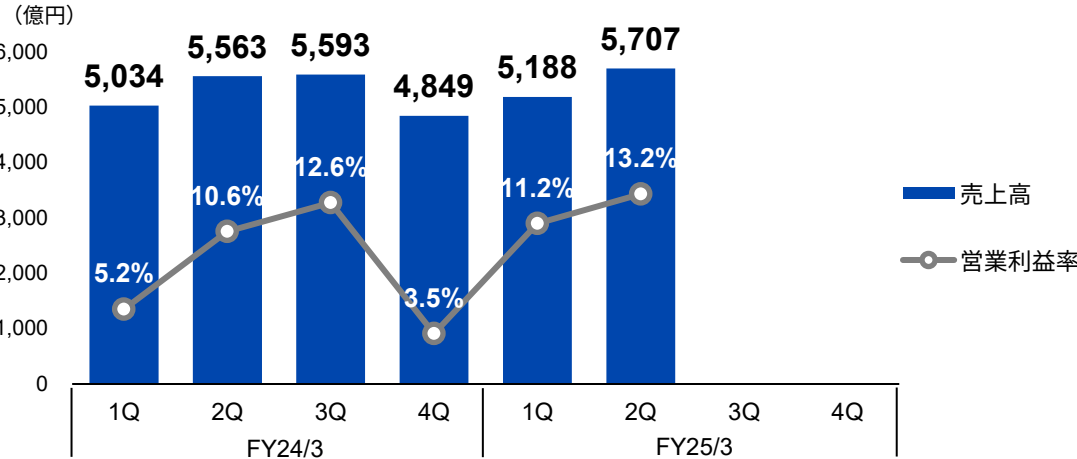
その他



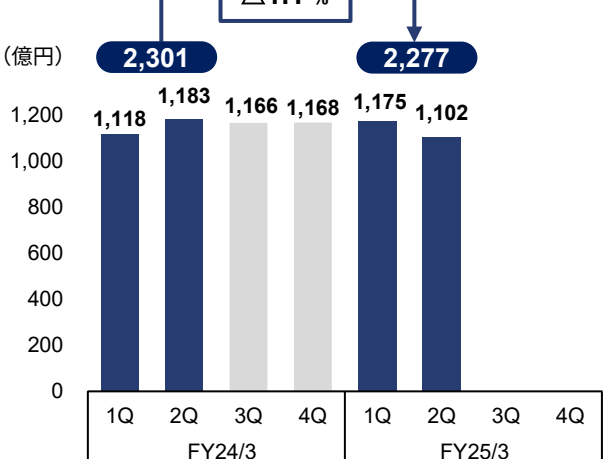
市場別四半期売上高推移 (2024年3月期－2025年3月期)

全社

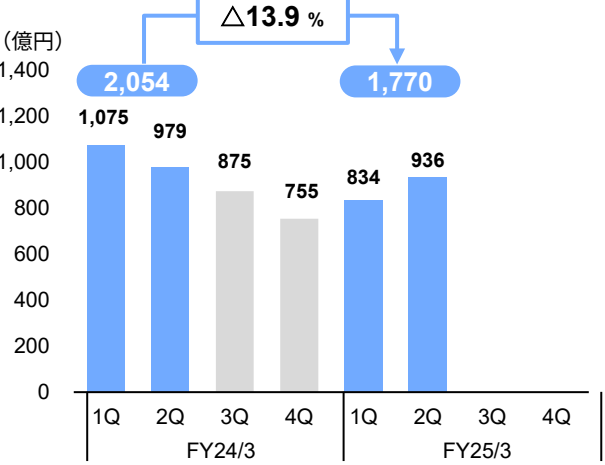
売上高・営業利益率



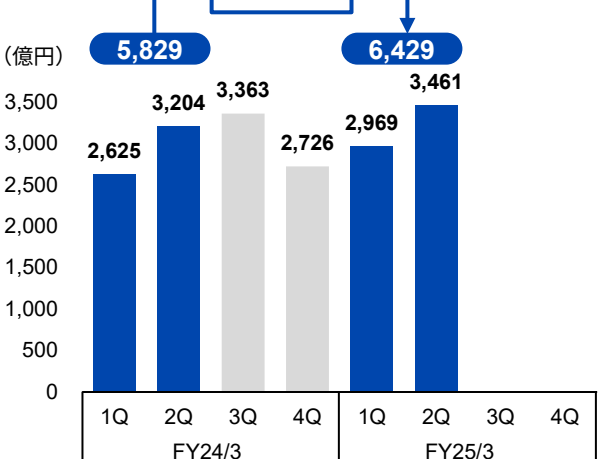
自動車



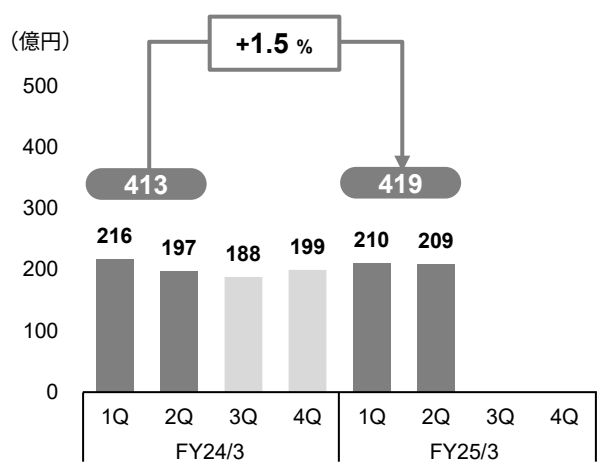
産業機器



ICT



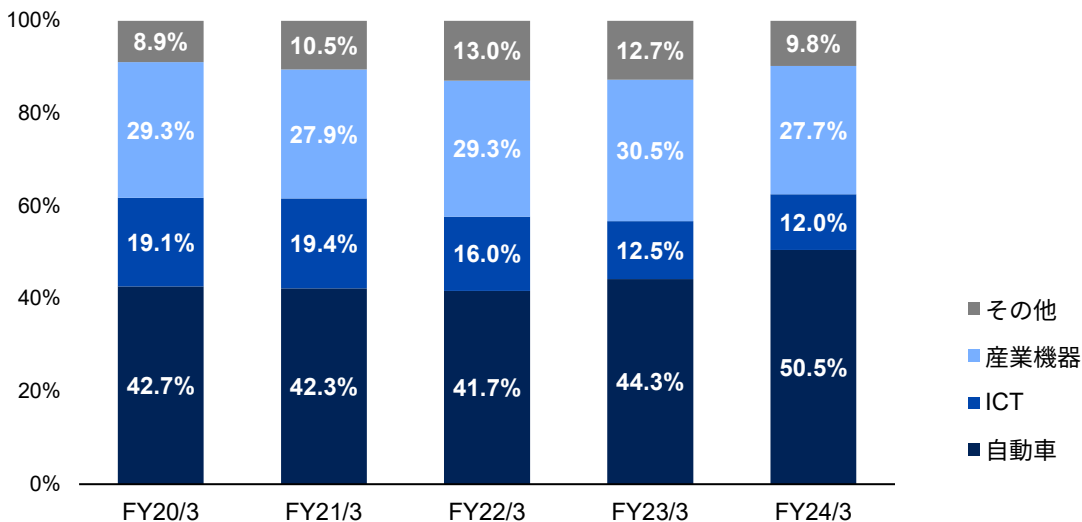
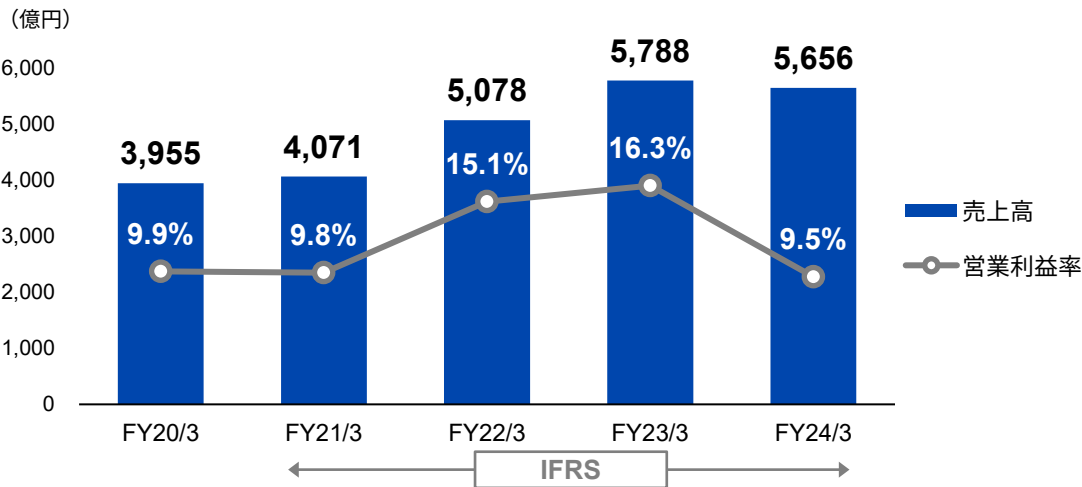
その他



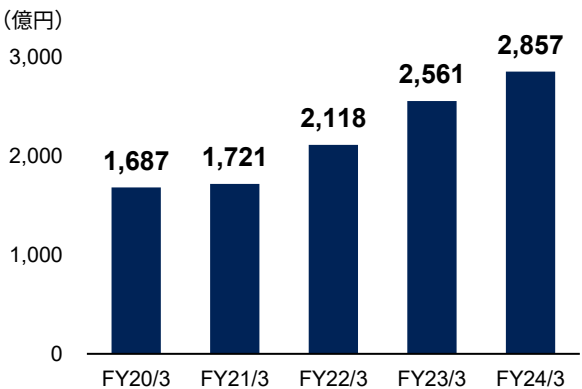
市場別通期売上高推移 (2020年3月期－2024年3月期)

受動部品

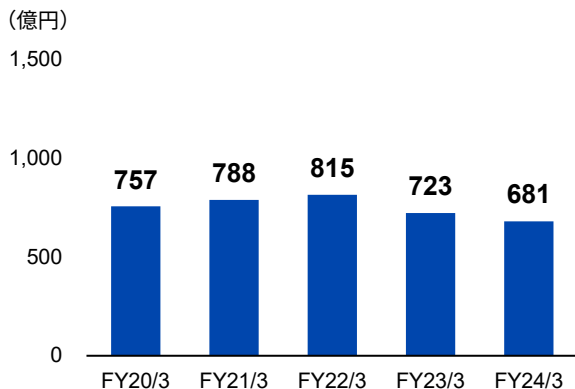
売上高・営業利益率



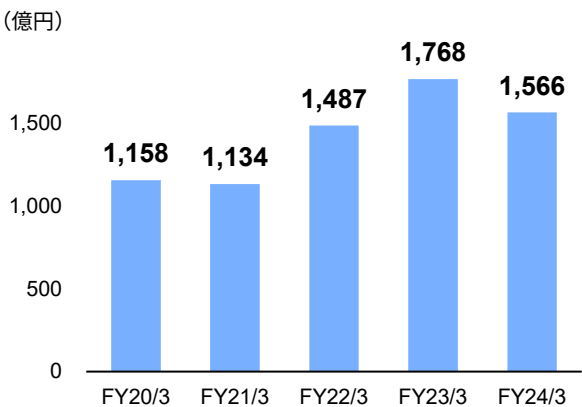
自動車



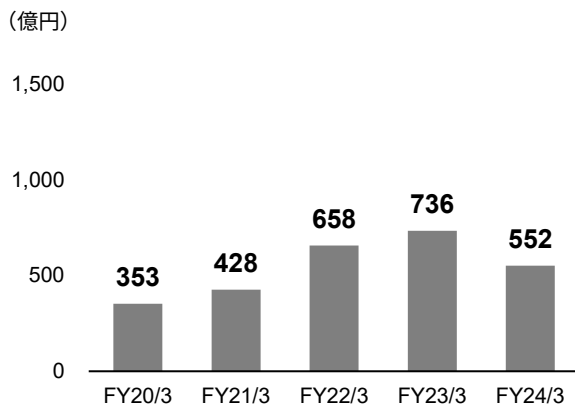
ICT



産業機器



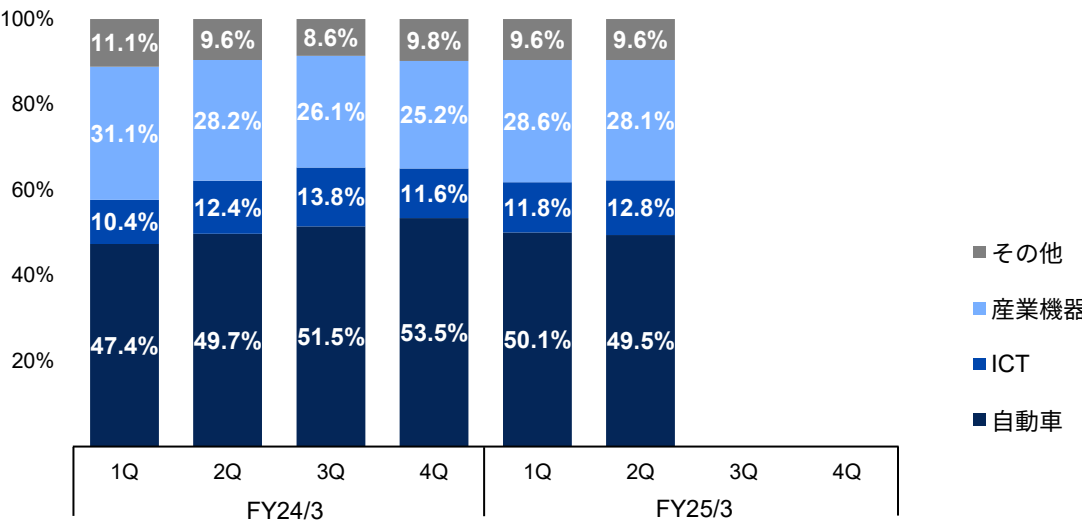
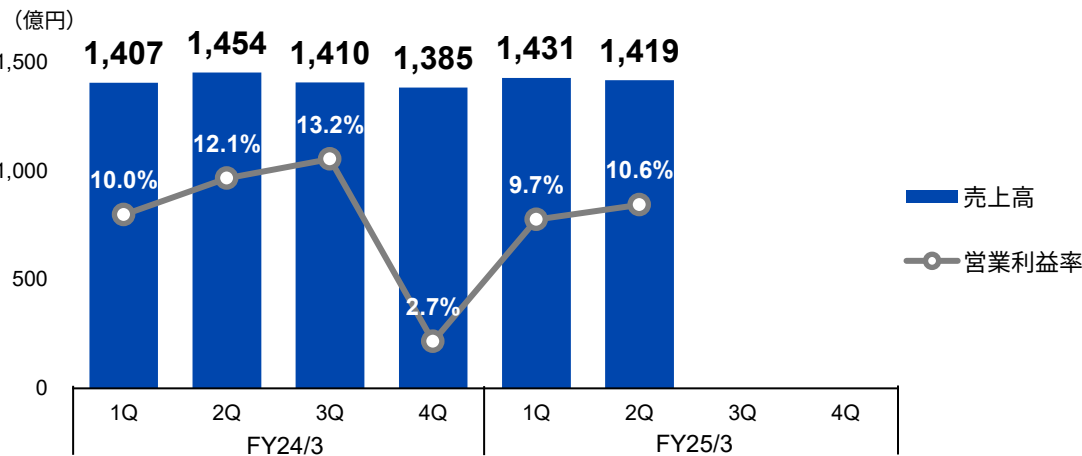
その他



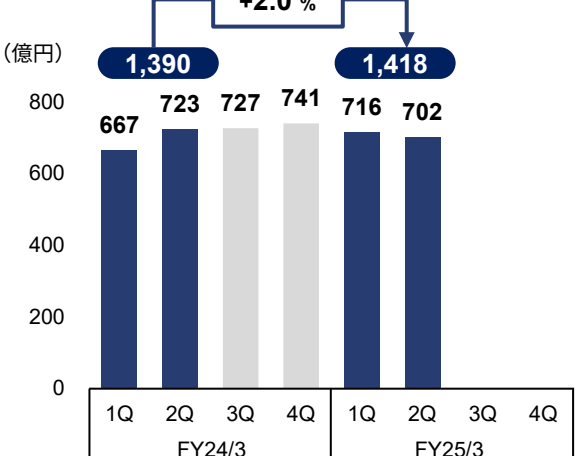
市場別四半期売上高推移 (2024年3月期－2025年3月期)

受動部品

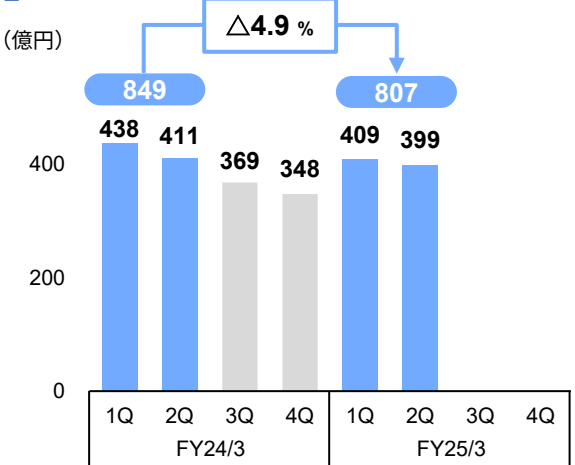
売上高・営業利益率



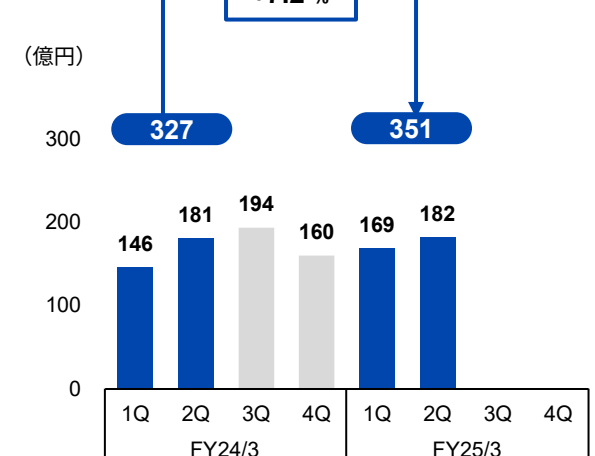
自動車



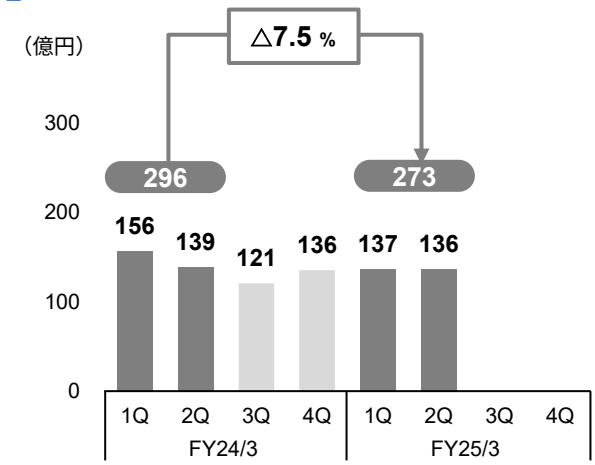
産業機器



ICT



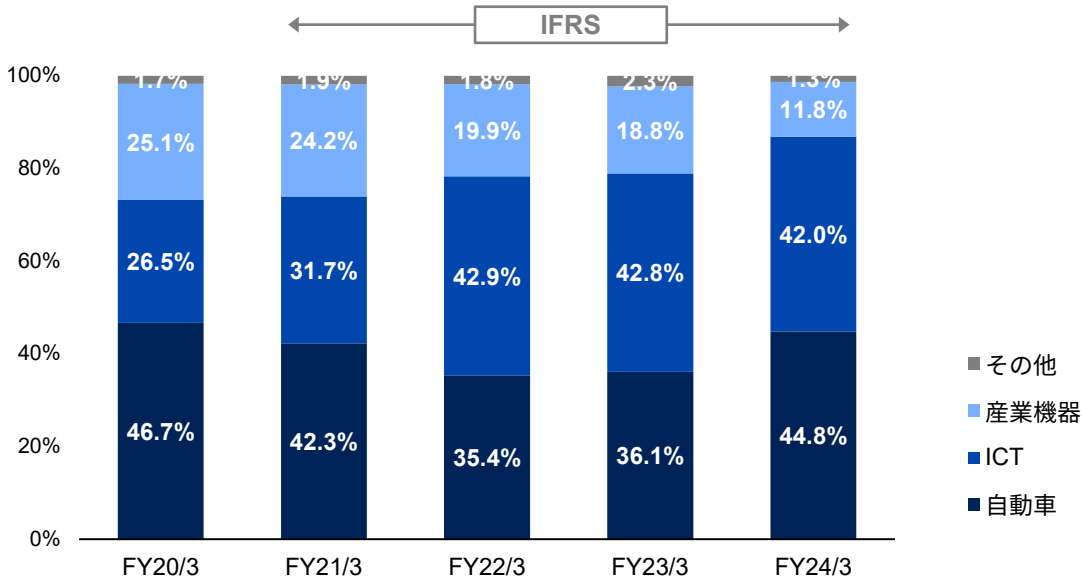
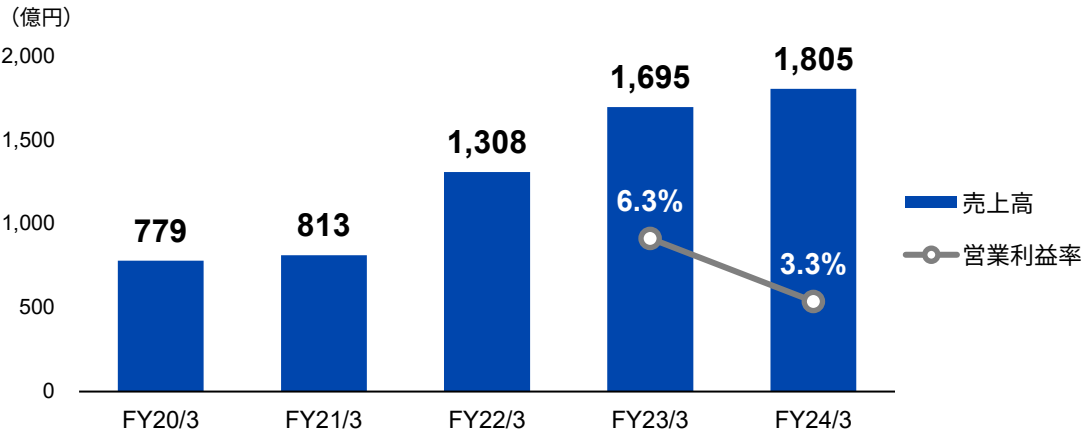
その他



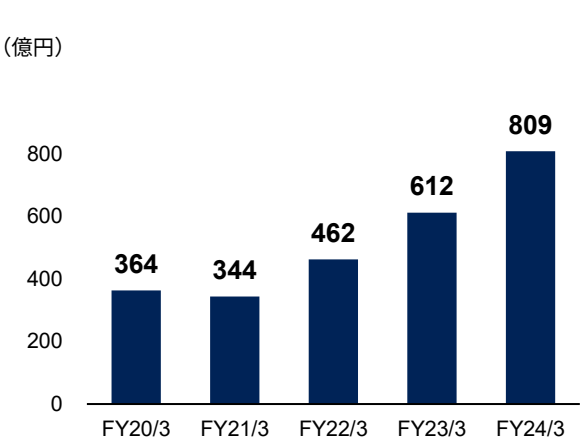
市場別通期売上高推移 (2020年3月期－2024年3月期)

センサ応用製品

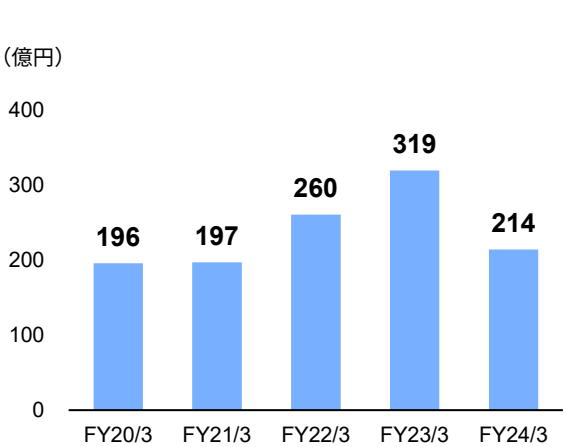
売上高・営業利益率



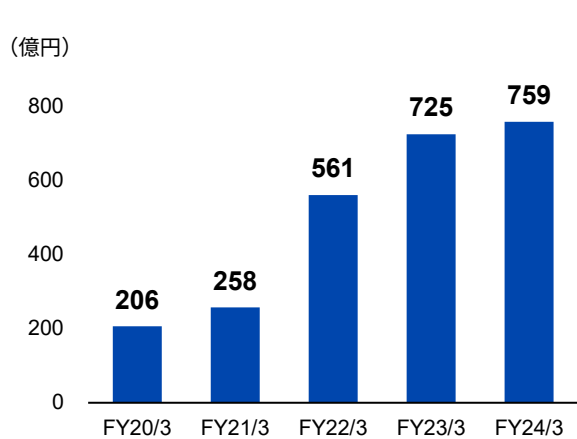
自動車



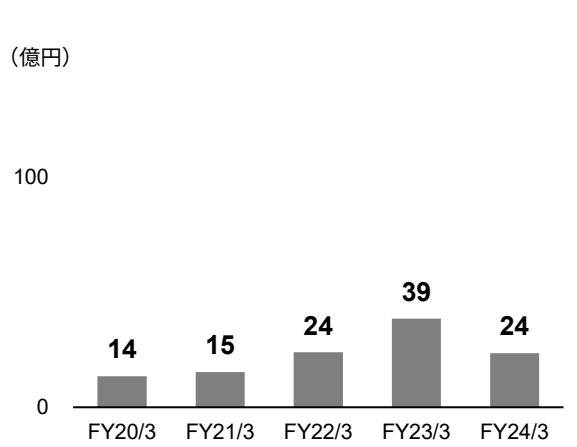
産業機器



ICT



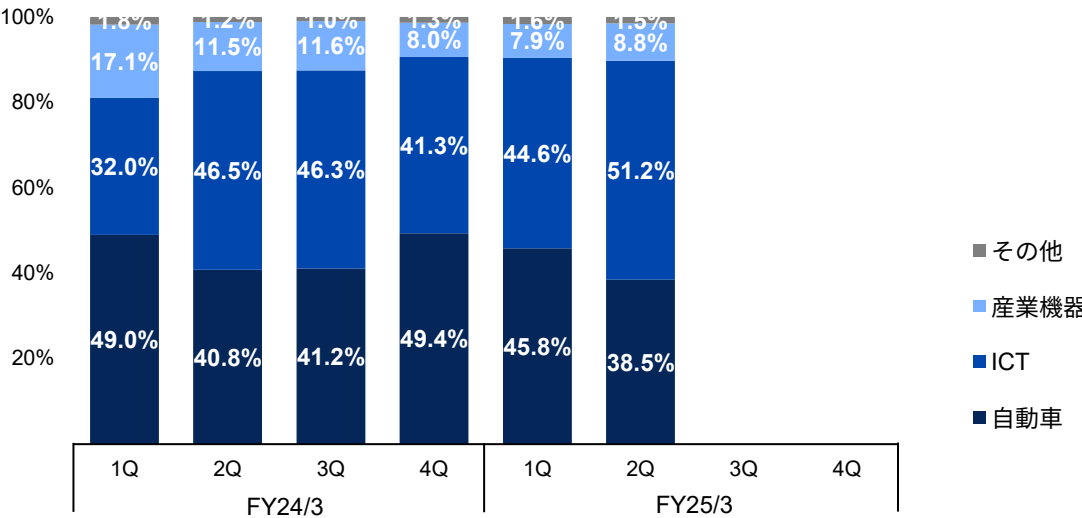
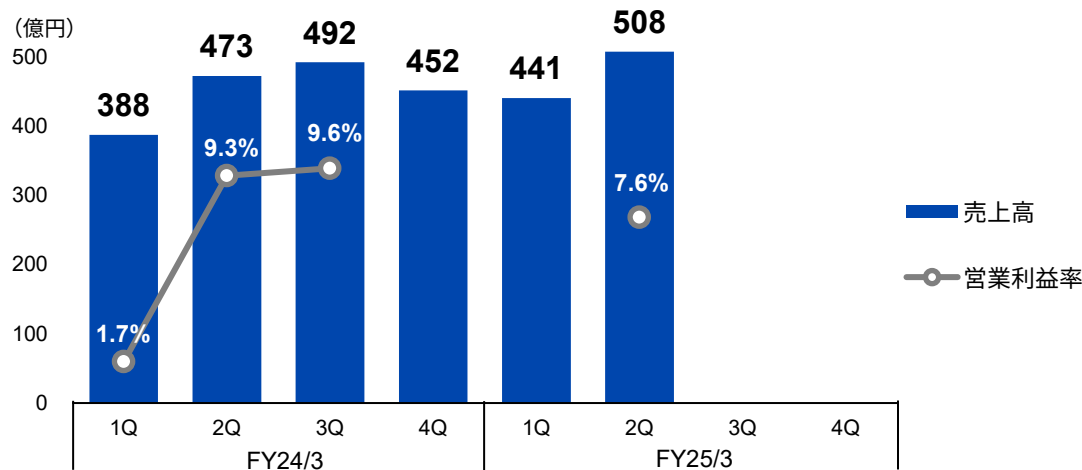
その他



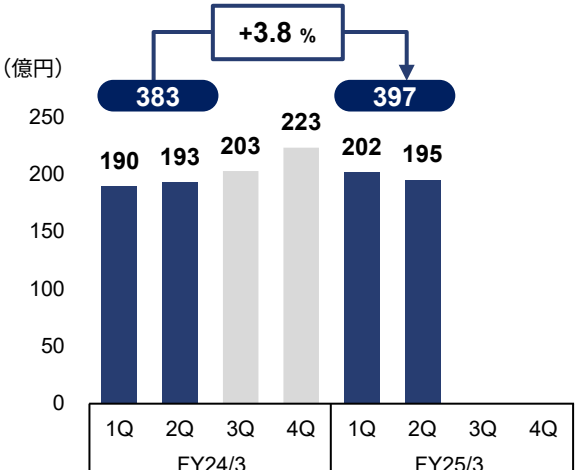
市場別四半期売上高推移 (2024年3月期－2025年3月期)

センサ応用製品

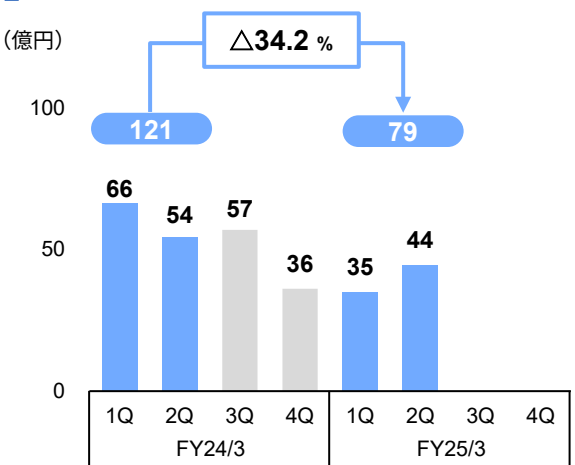
売上高・営業利益率



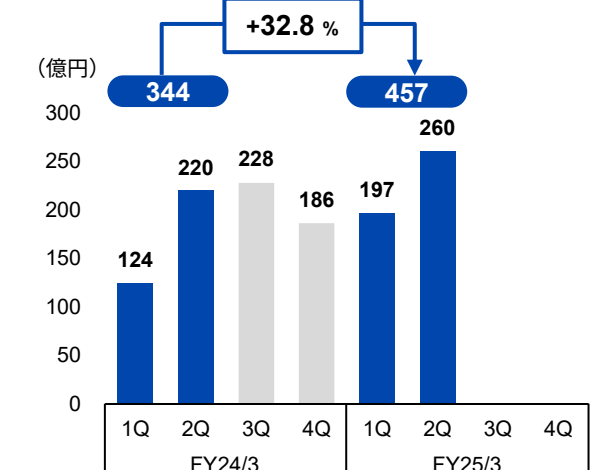
自動車



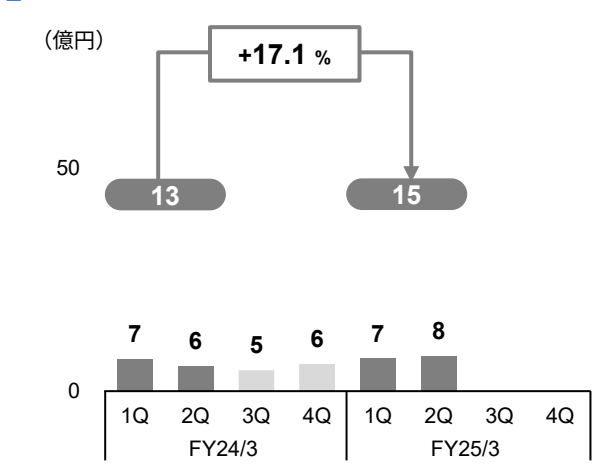
産業機器



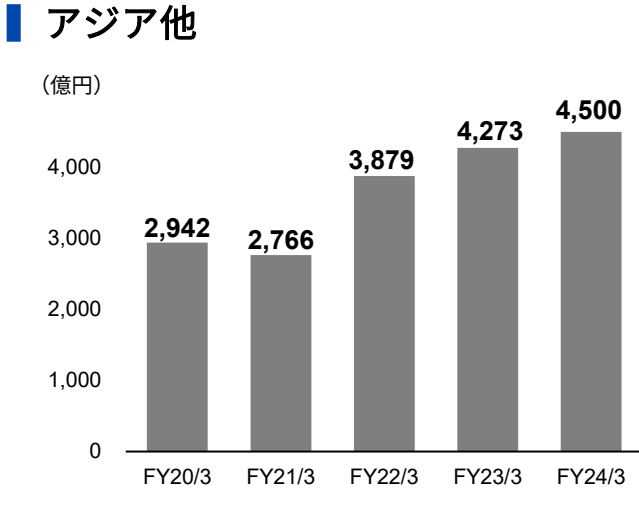
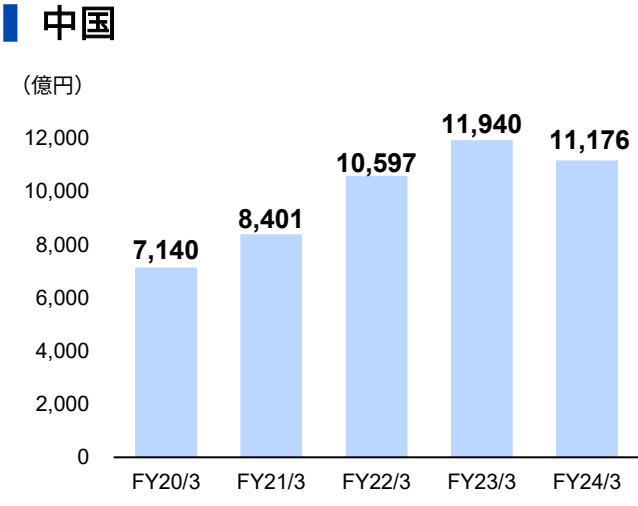
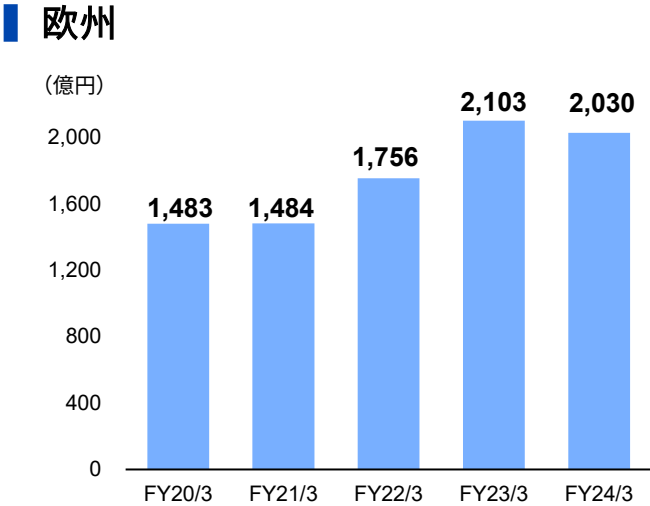
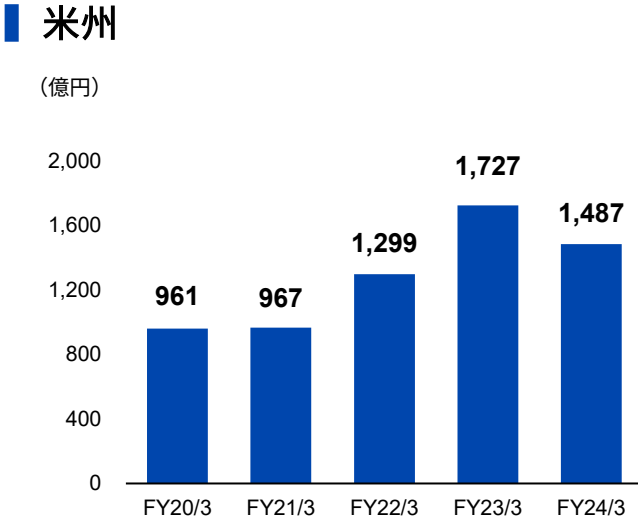
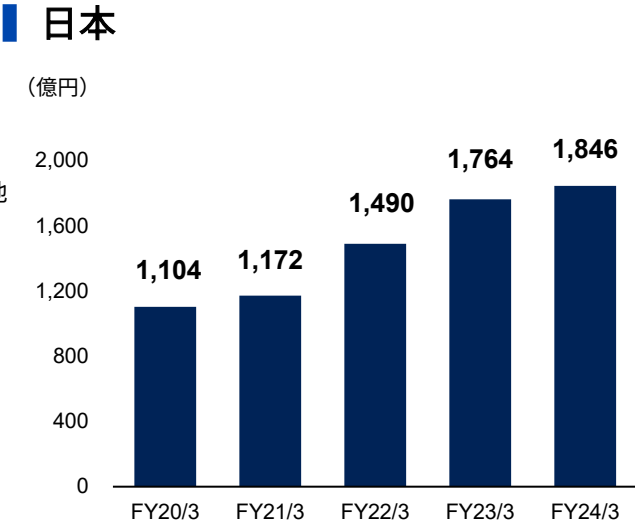
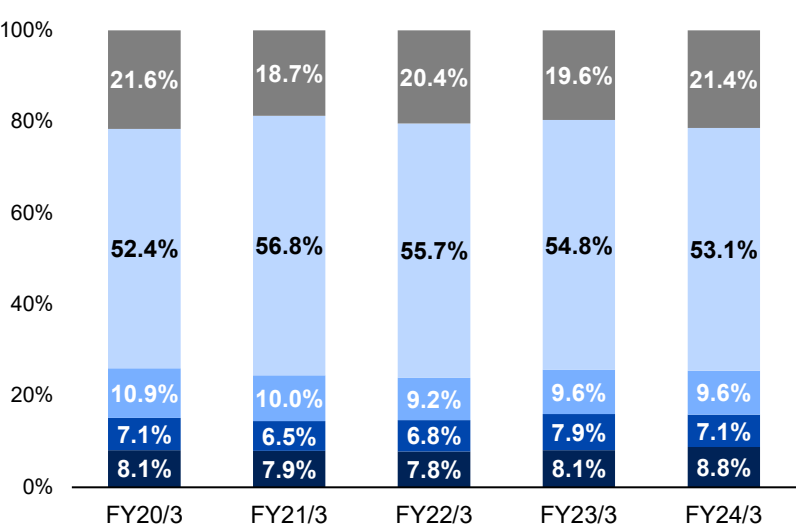
ICT



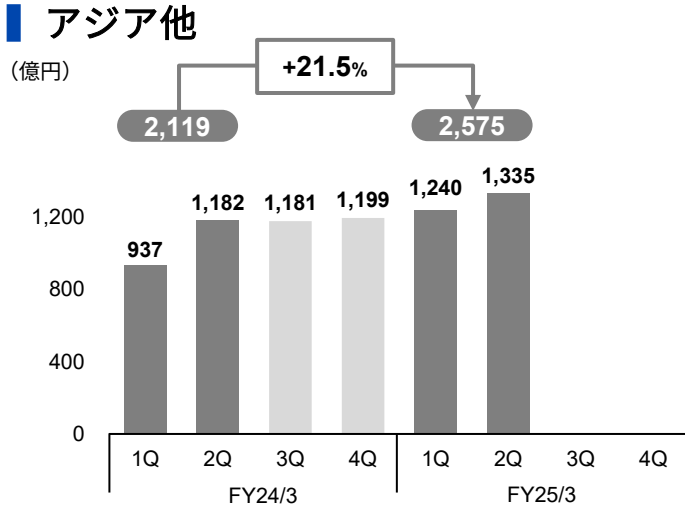
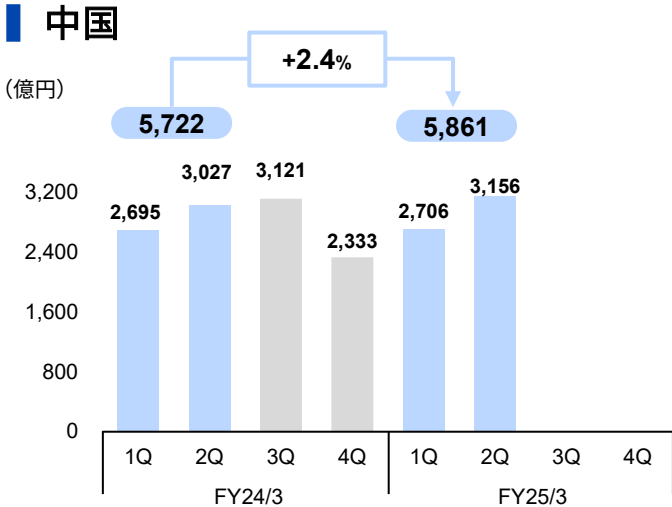
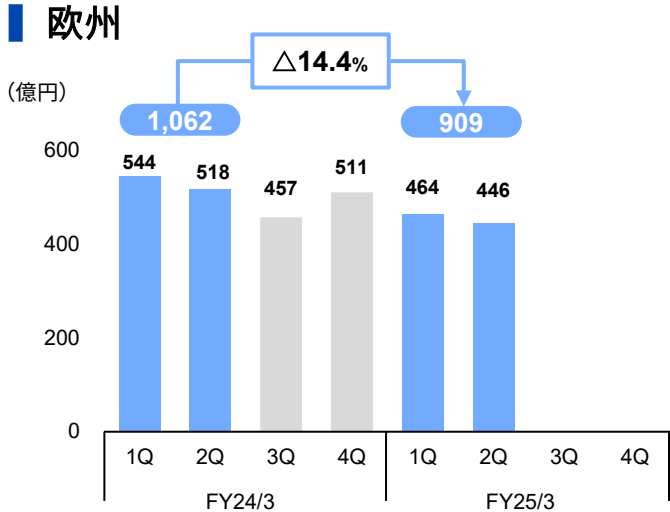
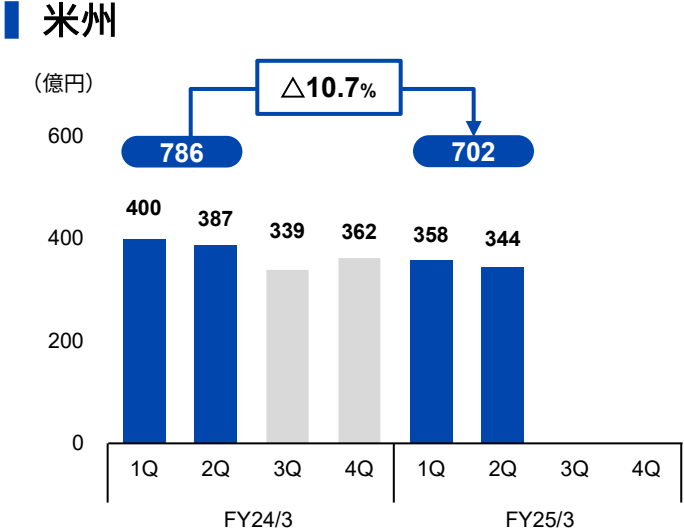
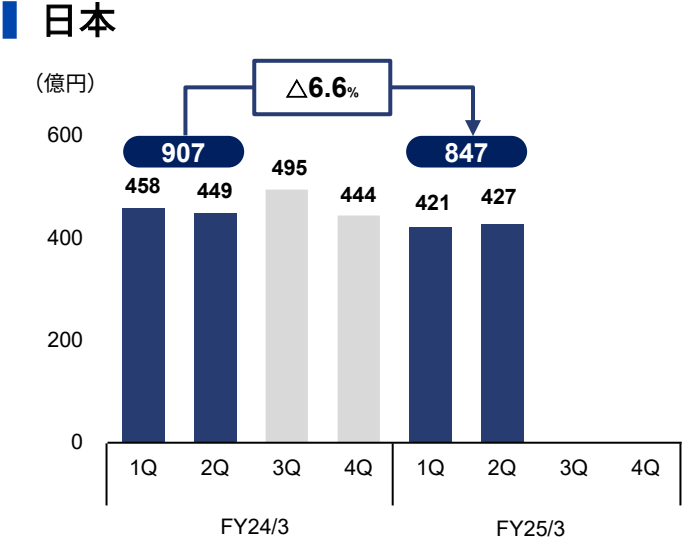
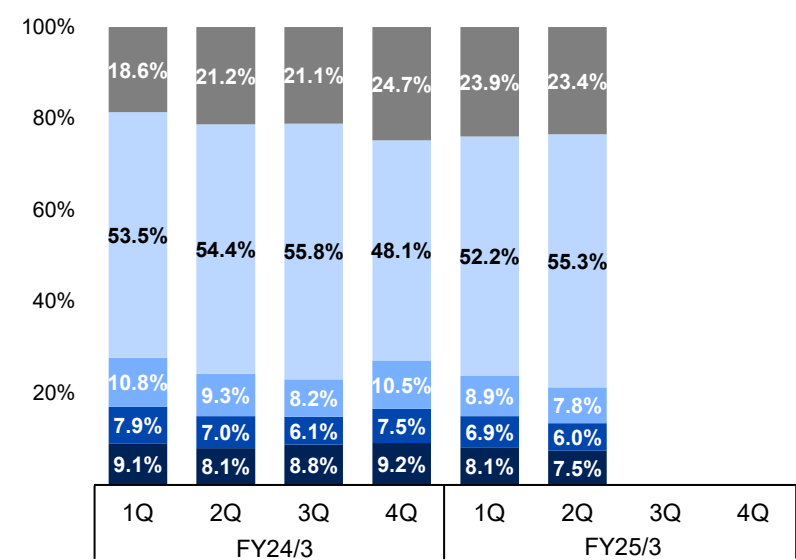
その他



地域別通期売上高推移 (2020年3月期－2024年3月期)

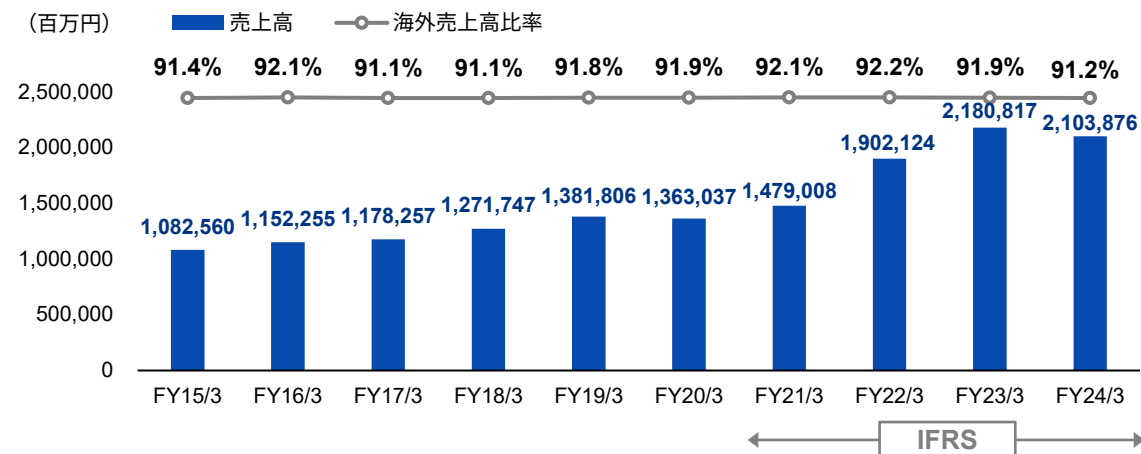


地域別四半期売上高推移 (2024年3月期－2025年3月期)

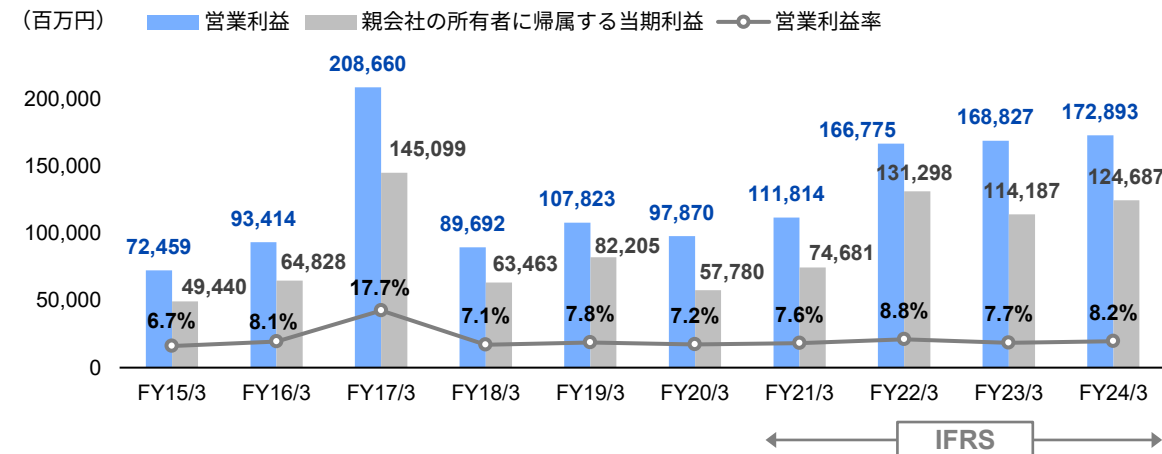


業績ハイライト 過去10年推移

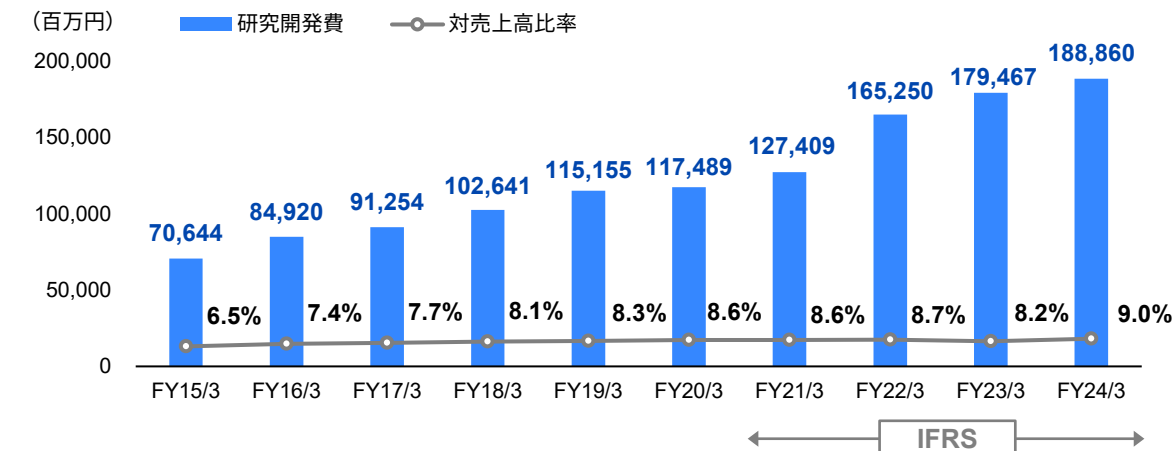
売上高・海外売上高比率



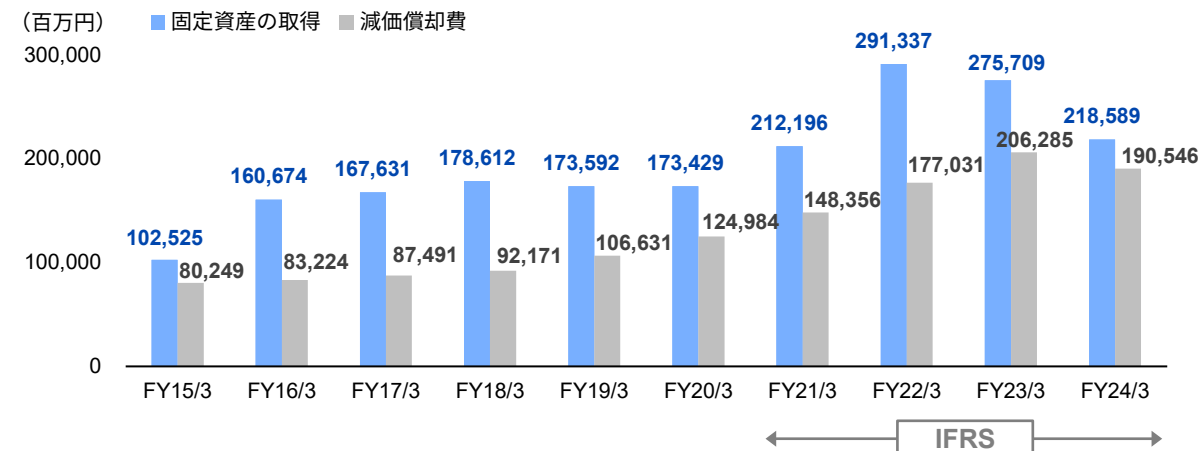
営業利益・営業利益率・親会社の所有者に帰属する当期利益



研究開発費・対売上高比率

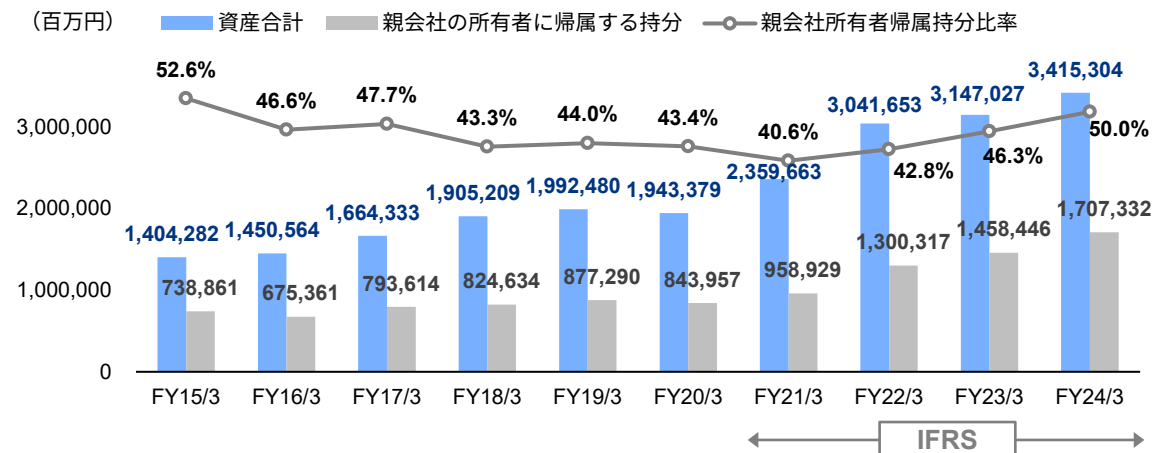


固定資産の取得・減価償却費

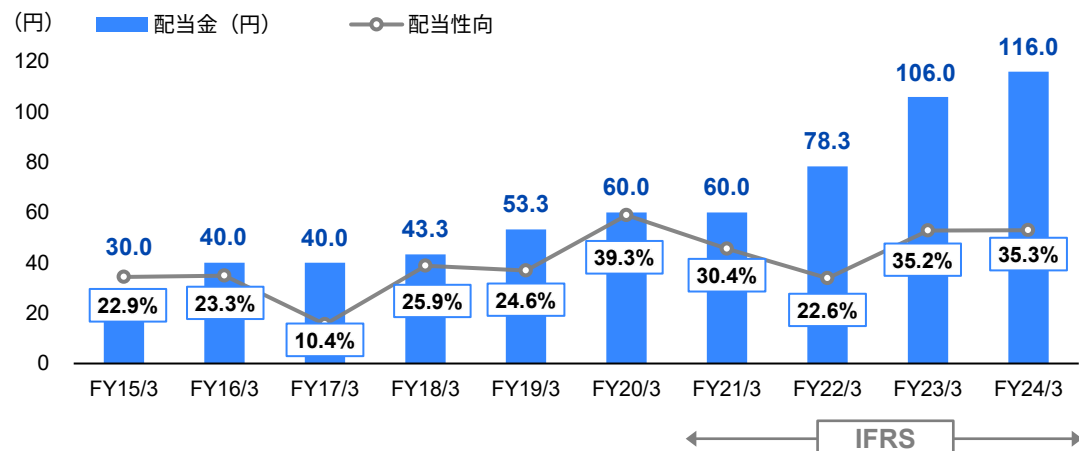


業績ハイライト 過去10年推移

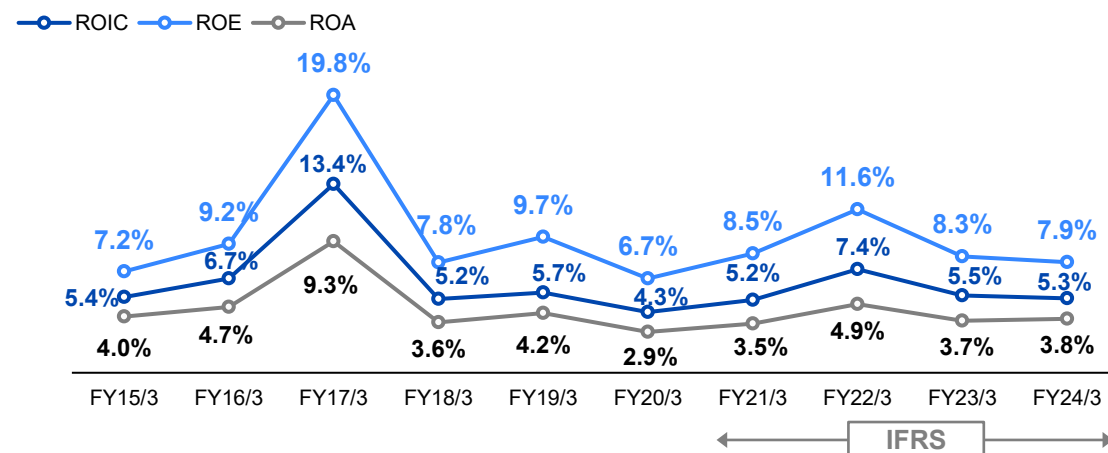
■ 資産合計・親会社の所有者に帰属する持分・親会社所有者帰属持分比率



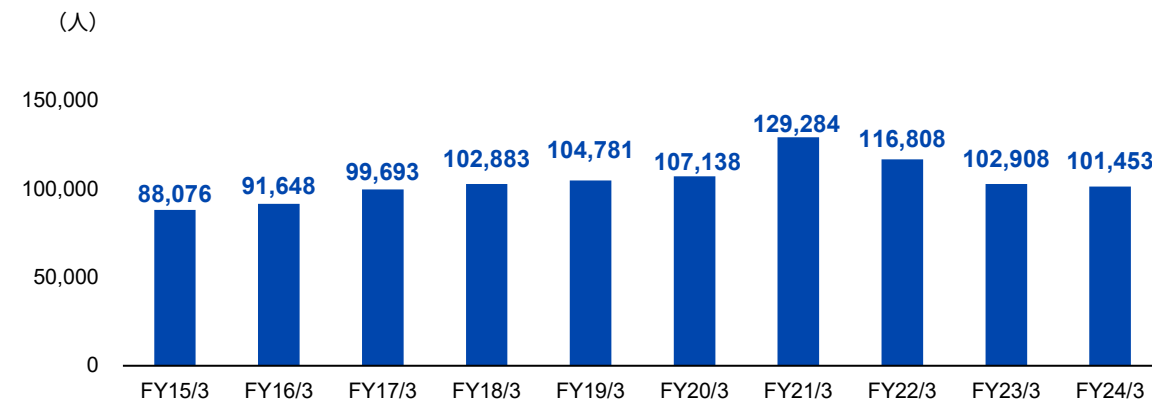
■ 配当金・配当性向



■ ROIC・ROE・ROA



■ 従業員数



インデックスへの組み入れ・外部機関からの評価

インデックス



JPXプライム150指数

「資本収益性」と「市場評価」という、価値創造を測る二つの観点から選定した銘柄により構成



FTSE4Good Index Series

ESGを強力に実践する企業のパフォーマンスを測定するために設計



FTSE Blossom Japan Index

ESG対応の優れた日本企業のパフォーマンスを測定するために設計



FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

ESGの対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映し、セクター・ニュートラルとなるよう設計



S&P / JPX カーボン・エフィシエント指数

TOPIX銘柄を対象に、環境情報の開示状況、炭素効率性（売上高当たり炭素排出量）の水準に基づき、構成銘柄のウエイトを決定



SOMPO サステナビリティ・インデックス

SOMPOリスクマネジメント株式会社実施の「ぶなの森 環境アンケート」および「ESG経営調査」の結果に基づき構成



iSTOXX MUTB Japan プラチナキャリア150インデックス

積極的に社員のキャリア構築を支援する日本企業150社で構成



Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index



MSCI ESG Leaders Indexes ※1

ESG評価に優れた企業を選定

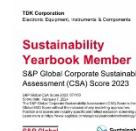
2024 CONSTITUENT MSCIジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数 ※2

ESGの取り組みが優れた日本企業を選定

外部機関からの評価



日経統合報告書アワード 優秀賞（2022年、2023年）



S&P Global Sustainability Yearbook Member



CDP水セキュリティ対策 A（最高位、4年連続）



CDPサプライヤー・ エンゲージメント評価 リーダー・ボード（4年連続）

サプライヤー・エンゲージメント評価において、サプライヤー環境活動やスコープ3排出量の結果を開示していることなどで高い評価を獲得

※1,2 THE INCLUSION OF TDK CORPORATION IN ANY MSCI INDEX, AND THE USE OF MSCI LOGOS, TRADEMARKS, SERVICE MARKS OR INDEX NAMES HEREIN, DO NOT CONSTITUTE A SPONSORSHIP, ENDORSEMENT OR PROMOTION OF TDK CORPORATION BY MSCI OR ANY OF ITS AFFILIATES. THE MSCI INDEXES ARE THE EXCLUSIVE PROPERTY OF MSCI. MSCI AND THE MSCI INDEX NAMES AND LOGOS ARE TRADEMARKS OR SERVICE MARKS OF MSCI OR ITS AFFILIATES.

将来に関する記述についての注意事項

この資料には、当社または当社グループ（以下、TDKグループといいます。）に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

また、本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信及び補足資料を参照していただきますようお願いいたします。



決算説明会の質疑応答を含むテキスト情報は以下のページに後日掲載いたします。
https://www.tdk.com/ja/ir/ir_events/conference/2025/2q_1.html